



エプソングループ

生産材グリーン購入基準書

第8版

制 定 2003年 1月 15日

改 定 2022年 6月 1日

施 行 2022年 9月 1日

セイコーエプソン株式会社

目 次

【基準内容】

1. 目 的
2. 対象範囲
3. 製品含有化学物質保証に関するエプソンの基本的な考え方
4. サプライヤー様への要求事項
5. お取引開始までの進め方
6. 本基準書改定時の対応
7. 情報の取り扱い
8. 製品含有化学物質の保証体制に関する要請事項

別紙 1：化学物質の取扱規格

1. 用語の定義
2. 化学物質群の取扱規格

2.1 製品含有禁止化学物質

付表 2.1-1 製品含有禁止化学物質 電池に関する禁止条件

付表 2.1-2 EU RoHS 指令 適用除外項目

付表 2.1-3 製品含有禁止化学物質／物質群の例示物質

付表 2.1-4 参照法規制一覧

付表 2.1-5 分析規格

2.2 製造工程使用禁止化学物質

別紙 2：改定履歴

【基準内容】

1. 目的

本基準書は、「製品含有化学物質保証」に関する基本的な考え方と具体的な基準及び運用について定め、エプソングループ（以下、エプソンといいます）およびエプソンの顧客における問題発生を未然に防止することを目的とするものです。

2. 対象範囲

本基準書は、エプソンが調達するすべての「生産材」を対象とします。

なお「生産材」とは、エプソンの商品を構成するすべての完成品、半完成品、ユニット品、部品、原材料、付属品、オプション品、梱包材（※）などをいいます。

（※）以下に対象となる例を示します。

梱包材の例： 個装箱、外装箱、持ち運びのケース、緩衝材、内部外部の仕切り、留め具、接着剤、塗料、ステープル、梱包用テープ、インク、エプソンが仕様を決めている輸送用パレット

3. 製品含有化学物質保証に関するエプソンの基本的な考え方

エプソンは、次の(1)～(5)に定める考え方に基づき、生産材を調達します。

- (1) 法規制を遵守する
- (2) 本基準書で規定する禁止条件（閾値、含有部位、用途等）を遵守できるサプライヤー様より調達する
- (3) 確実な製品含有化学物質保証ができるサプライヤー様より調達する
- (4) 製品含有化学物質に関するデータの提供ができるサプライヤー様より調達する
- (5) サプライヤー様で保証されたものを受け入れる

4. サプライヤー様への要求事項

エプソンは、「3. 製品含有化学物質保証に関するエプソンの基本的な考え方」に基づき確実な製品含有化学物質保証を実施することを目的として、サプライヤー様に次の(1)～(3)の事項の実施をお願いします。

- (1) 本基準書の遵守
- (2) 製品含有化学物質に関する保証体制の構築・維持
- (3) 製品含有化学物質に関する情報の提出

以下に詳細を説明します。

（1）本基準書の遵守

エプソンは、本基準書の内容遵守をご承諾いただいたサプライヤー様と取引きすることを基本とします。

なお本基準書は、お取引開始時と改定時にサプライヤー様に提示します。サプライヤー様は、本基準書の遵守について、承諾をお願いします。

詳細は「5. お取引開始までの進め方」、「6. 本基準書改定時の対応」をご覧ください。

(2) 製品含有化学物質に関する保証体制の構築・維持

確実な製品含有化学物質保証をするためには、サプライヤー様毎の体制構築・維持が必要です。

サプライヤー様は、本基準書に基づく製品含有化学物質保証体制の構築・維持の推進をお願いします。

具体的な内容は「8. 製品含有化学物質の保証体制に関する要請事項」をご覧ください。

なお、エプソンは、サプライヤー様の製品含有化学物質保証体制について、お取引開始時およびその後も必要に応じ確認します。確認方法の詳細は「5. お取引開始までの進め方」をご覧ください。

(3) 製品含有化学物質に関する情報の提出

確実な製品含有化学物質保証をするためには、サプライチェーン全体で製品含有化学物質に関する情報を正しく伝達する必要があります。エプソンへ納入する生産材については、エプソンの各事業体が指定する次の①または②の形式でご連絡ください。また、①②のマニュアル、利用ルールに従い、成形品中に 0.1 重量%を超える認可候補物質（SVHC）の含有が判明した場合にも、エプソンにご連絡ください。

①chemSHERPA-AI ファイル

chemSHERPA-AI ファイルのご記入にあたっては、chemSHERPA で提供するデータ作成支援ツールをご利用ください。遵法判断情報は必須入力です。成分情報は可能な限りご提供ください。詳しい回答方法については、次のウェブサイトで提供するマニュアル、利用ルールをご参照ください。

URL: https://www.epson.jp/SR/supply_chain_csr/green_purchasing/chemical_substances.htm

②その他：エプソンが指定したフォーマット

<サプライヤー様にお願いする調査/提出物（事業体独自調査）>

URL: https://www.epson.jp/SR/supply_chain_csr/green_purchasing/green_standards.htm

なお、エプソンの事業体・業界・法規制の状況、エプソンの顧客からの要求に対応するため、上記①②以外の対応をお願いする場合があります。エプソンの依頼部門が指定する方法で、ご連絡ください。

【例】

・エプソンの事業体が指定する物質の分析試験報告書

（エプソンの事業体から測定方法の指定がある場合には、その方法による。分析規格については、付表 2.1-5 を参照）

・製品含有禁止化学物質、調査対象物質以外の非含有証明書、含有調査等

5. お取引開始までの進め方

エプソンと新たにお取引を開始されるサプライヤー様には、お取引開始前に、エプソンから本基準書の最新版を提示します。サプライヤー様は、「4. サプライヤー様への要求事項」のうち、

(1) 本基準書の遵守

(2) 製品含有化学物質に関する保証体制の構築・維持

について、別途依頼する調査票にご回答いただき、エプソンにご提出ください。エプソンは、提出されたご回答内容を評価し、お取引開始の可否を判断します。

6. 本基準書改定時の対応

本基準書を改定する場合、エプソンは、効力発生日の30日前までに当該改定版をサプライヤー様に提示します。サプライヤー様は、当該改定版の内容をご確認いただき、ご承諾いただくとともに、その旨をエプソンにご回答ください。ご回答方法はエプソン所定の電子アンケートシステムによることを基本とします。

当該改定内容につきご承諾いただけない場合は、当該改定版の効力発生日までにエプソンにその旨をご連絡ください。

ご連絡いただけない場合、エプソンはサプライヤー様が当該改定版の本基準書に承諾したものとみなします。

なお、エプソンが当該改定版の効力発生日の30日前までにサプライヤー様にかかる通知をおこなわなかった場合には、別途サプライヤー様と対応を協議します。

7. 情報の取り扱い

製品含有化学物質管理の目的でサプライヤー様からご提出いただいた文書や情報は、原則として、エプソン内でのみ使用します。ただし、公的機関または各種認証機関、エプソンの顧客その他納入先等から要求があった場合には、提供者が特定されないように配慮した上で、提出された情報を第三者に開示することがありますので、ご了承願います。なお、個人情報につきましては、法令その他の規範を遵守し、適正に取り扱います。

8. 製品含有化学物質の保証体制に関する要請事項

以下にサプライヤー様の製品含有化学物質保証体制に関する要請事項を示します。

8.1 方針及び計画策定

8.1.1 方針作成

製品含有化学物質管理に関する「取り組み」が盛り込まれた方針が策定され、維持されていること。

8.1.2 要求事項の特定

(1) 法律・規制及び顧客の要求事項の明確化

製品に関する法律・規制及び顧客の要求事項の文書が管理され、常に最新情報を維持、管理されること。

かつ、製品含有化学物質管理に関する情報を社内の必要な部門に対し適切に伝達できていること。

(ポイント)

- ・法律・規制、エプソンで指示する化学物質群の管理については自社内で徹底してください。また、法律・規制、エプソンで指示する化学物質群については必要な部門が、必要な時に閲覧できる状態にしてください。

(2) 管理範囲の明確化

製品含有化学物質管理の対象となる「工程」「物質」を明確にしていること。

8.1.3 目標及び計画の作成

管理範囲が明確にされ、それに見合った自社における達成目標及び計画が明確に策定されていること。

(ポイント)

- ・時期を定めて含有を禁止する物質がある場合は、定められた時期に対して計画書を作成し、進捗管理を実施してください。結果として、法律・規制、エプソンの要求事項を満たしてください。

8.1.4 組織体制・役割権限の明確化

製品含有化学物質管理を推進する体制(責任者および組織)が決められていること。

(ポイント)

- ・出荷保証体制を決め、責任部門・責任者を明確にしてください。（新製品立ち上げ時、量産時、4M 変更時、サプライヤー管理など）
- ・代替活動については代替品選定部門と評価部門を決めて、法律・規制、エプソンの要求事項の遵守及び品質確保をしてください。

8.1.5 文書管理

製品含有化学物質管理に関わる文書（記録を含む）が作成され維持・管理する仕組みがあること。

(ポイント)

- ・項目 8.1.4 での出荷保証体制に基づき、具体的な手順を文書化してください。また、使用する帳票類について管理を実施してください。

8.1.6 教育・訓練

教育の必要性を特定して各企業に見合った化学物質およびその管理に関する充分な知識習得に役立つカリキュラムがあり、必要な社員へ計画的に教育・訓練が実施されていること。

(ポイント)

- ・法律・規制、エプソンの要求事項に対して正しく理解し、必要な知識・技能を持った人が業務を実施するために、教育体系に従った計画を作成し、実施してください。

8.2 実施及び運用

8.2.1 設計・開発

製品含有禁止化学物質を回避するために製品の設計・開発過程（設計及び検証）でなすべきことを明確にし、実施していること。

(ポイント)

- ・仕様書・図面などへ材料指定、禁止物質の必要遵守事項を明記してください。
- ・法律・規制、エプソンの要求事項をサプライヤーへ伝達してください。
- ・使用する生産材が法律・規制、エプソンの要求事項に適合しているか確認してください。

8.2.2 含有情報入手・確認

サプライヤーから得られる製品含有化学物質情報の記入は、漏れがなく適切であることを確認し、また情報内容の確認についても、要求に照らし合わせ適正に行われていること。

(ポイント)

- ・法律・規制、エプソンの要求事項に適合している事が確認できる帳票を決めてください。その帳票で調達する生産材が法律・規制、エプソンの要求事項に適合しているか確認してください。

8.2.3 調達管理

自社製品を構成する部品・原材料のサプライヤーが、製品含有化学物質の管理を適切に行っているかどうかを確認し、改善をうながす仕組みがあり、実施していること。

(ポイント)

- ・サプライヤーに対して、本基準書に基づく製品含有化学物質保証体制の構築・維持を要求してください。
- ・本基準書の要求事項に適合したサプライヤーから調達を行ってください。
- ・本基準書の内容に基づき、実施事項の確認・指導をしてください。また、不具合については改善してください。
- ・二次以降のサプライヤーに対しても、製品含有化学物質保証体制を要求するよう依頼してください。

8.2.4 製造工程

(1) 受入確認

自社で行う「受け入れ確認」の中で製品含有化学物質についての検査方法・基準を明確にし、実施していること。分析測定による現品確認が適正に行われていること。

(ポイント)

- ・受入部品・原材料のデータ確認や簡易分析等により、法律・規制、エプソンの要求事項への適合を確認してください。
- ・受入部品・原材料の管理状況が把握できない場合（リサイクル材料の使用など）には、必要に応じて法律・規制、エプソンの要求事項への適合を現物にて確認してください。

(2) 工程管理

① 製造工程での混入・汚染（移行を含む）を防止し、酸化・蒸発・反応・含有濃度等の変化による影響を受けないことを確実にする工程管理を実施していること。

(ポイント)

- ・法律・規制、顧客要求が異なる製品ではラインを分けて混入・汚染を防止してください。ラインを分けられない場合、混流工程での製品含有禁止化学物質の混入・汚染を防止する手段を明確にし、実施してください。
- ・法律・規制、顧客要求毎に製品の識別を実施してください。
- ・製品含有禁止化学物質を含む在庫がある場合、含有品と非含有品を違う場所に保管するなどして区分けしてください。また、含有品と非含有品について、履歴管理を実施してください。
- ・成形品から成形品への移行性があることが知られている物質（例：フタル酸エステル類）について、工芸中のそれらの汚染リスクを評価し、その防止策を実施してください。
- ・エプソン対象生産材の製造工程で使用禁止化学物質（別紙1：2.2）を使用しないでください。

- ② 製品含有化学物質の管理でなすべき事項への対応を加工委託先に要求するとともに、加工委託先の管理状況を定期的に確認・指導・監査する仕組みがあり実施していること。

(ポイント)

- ・加工委託先に対して、本基準書に基づく製品含有化学物質保証体制の構築・維持を要求してください。
- ・本基準書の内容に基づき、実施事項の確認・指導をしてください。また、不具合については改善してください。
- ・加工委託先以降に対しても、製品含有化学物質保証体制の構築・維持を要求するよう依頼してください。
- ・エプソンの対象生産材の製造工程で使用禁止化学物質（別紙1：2.2）を使用しないよう要求してください。

8.2.5 変更管理

製品含有化学物質管理についての変更管理ルールが定められ、適切に運用されていること。

(ポイント)

- ・以下の観点より4M変更処理手順を明確にし、実施してください。
 - ◇メーカー変更や原材料変更など、製品含有化学物質に影響を及ぼす可能性のある変更については、4M変更として定義してください。
 - ◇4M変更に問題がないことを確認してください。
 - ◇製品含有化学物質に影響を及ぼす可能性のある変更については、エプソンの確認を必要とします。
- ・納入窓口へ事前に連絡をしてください。
- ・エプソンの確認後、4M変更を実施してください。
- ・サプライヤーに対しても、上記の観点より実施してください。

8.2.6 出荷時確認

製品含有化学物質管理に関する全ての工程で、確実な運用がなされ、得られた信頼性の高いデータをもって、出荷を判断していること。

(ポイント)

- ・法律・規制、エプソンの要求事項の対応に漏れがないことを確認する方法を明確にし、実施してください。
また、確認した結果は記録・保管してください。

8.2.7 不適合時の対応

不適合発生時には、不適合品の処置（適合製品への混入防止を含む。）が適切になされ、関係者（推進責任者、経営責任者または事業責任者、関係部門、サプライヤー、顧客等）への通知や報告が速やかになされる体制が整っていること。また、事故の原因調査や対策、再発防止等が行われていること。

(ポイント)

- ・不適合発生時のエプソンへの報告責任者、報告手順を決めてください。
- ・対象の特定ができる方法（ロットトレース）を決め、実施してください。
- ・是正処置および予防処置手順を明確にし、実施してください。

8.2.8 情報提供

顧客及び第三者への情報提供について、特定の製品含有化学物質情報の算定が適正に行われていること。

(ポイント)

- ・エプソンからの問い合わせについて、情報提供ができる処理ルートを決めてください。

8.3 点検及び是正事項

製品含有化学物質管理についての内部監査があり、この中で製品含有化学物質管理について、運用を確認していること。

(ポイント)

- ・製品含有化学物質保証に関する手順が遵守されている事を確認してください。また、不具合について改善をしてください。
- ・サプライヤー、加工委託先での確認は「8.2.3 調達管理」、「8.2.4 (2)工程管理」に従い実施してください。

8.4 経営者による見直し

内部監査の結果、問題ある場合は、次期目標など施策に反映されていること。

(ポイント)

- ・「8.3 点検及び是正事項」での確認結果から、保証体制の改善を実施してください。

別紙1：化学物質の取扱規格

1. 用語の定義

(1) 製品含有禁止化学物質

エプソンが製品（付属品、オプション、梱包材なども含む）への含有を禁止する物質。

レベル1 禁止物質：即時禁止

レベル2 禁止物質：時期を定めて含有を禁止する物質

(2) 製造工程使用禁止化学物質

生産材の製造工程で使用を禁止する物質

(3) 管理化学物質

IEC62474 で定められた物質リスト (Declarable substance groups and declarable substances)

URL: <http://std.iec.ch/iec62474/iec62474.nsf/Index?open&q=110741>

管理化学物質の含有調査は、3ページの 4.(3)製品含有化学物質に関する情報の提出を参照。

(4) 含有

化学物質が意図的であるか否かを問わず、製品を構成する部品、材料に残存することを指します。

(5) 含有禁止

化学物質が意図的であるか否かを問わず、製品を構成する部品、材料に残存しないことを指します。

また、法規制で上限値が決められている場合には、不純物でもその値を超過していないことを指します。

(6) 意図的含有

特定の特性、外観、性質、機能、品質をもたらすために、製品を構成する部品、材料に、意図して化学物質を使用し、化学物質が残存することを指します。ただし、製品を構成する部品、材料に最終的に含有しない場合は除きます。

(7) 意図的含有禁止

製品を構成する部品、材料に、意図して化学物質を使用しないこと、また、意図して使用していないことが、サプライチェーンを通じた情報伝達により確認できていることを指します。ただし、製品を構成する部品、材料に最終的に含有しない場合は除きます。

(8) 不純物

天然素材中に含有され、工業材料としての精製過程で技術的に除去しきれない物質、または合成過程で生じ、技術的に除去しきれない物質を指します。

(9) 均質材料

機械的動作により異なる材料に分離または解体され得ない、全体的に一様な組成の単一の材料または複数の材料の組み合わせから成る一つの材料を指します。

(10) 閾値

製品を構成する部品・材料中における物質の含有に関して、保証すべき最大許容濃度を指します。

(11) 含有濃度

(対象物質の含有質量) ÷ (対象物質を含有する部位の質量)

濃度の分母は法規制によって異なるため、本基準書の閾値に明記された分母をもとに、対象化学物質の濃度を計算してください。

(12) 成形品

製造中に与えられた特定の形状、外見またはデザインが、その化学組成の果たす機能よりも、最終使用の機能を大きく決定づけているもの。化学物質、混合物（調剤）を除く生産材を指します。

(13) 化学物質

天然に存在するか、または任意の製造工程において得られる元素及びその化合物。

(14) 混合物（調剤）

二つ以上の化学物質を混合したもの。例として、塗料、インキ、合金のインゴット、はんだ、添加剤を含有する樹脂ペレットなどがあります。

2. 化学物質群の取扱規格

2.1 項から 2.2 項に化学物質群の取扱規格を示します。取扱規格は適用法令に基づき定めています。

規定された禁止条件（閾値、含有部位、用途等）の遵守をお願いします。

2.1 製品含有禁止化学物質

付表 2.1-1 製品含有禁止化学物質 電池に関する禁止条件

付表 2.1-2 EU RoHS 指令 適用除外項目

付表 2.1-3 製品含有禁止化学物質／物質群の例示物質

付表 2.1-4 参照法規制一覧

付表 2.1-5 分析規格

2.2 製造工程使用禁止化学物質

2.1 製品含有禁止化学物質

・製品含有禁止化学物質を以下に示します。

レベル1 禁止物質（即時禁止）

| No. | 化学物質（群）名 | CAS No. | 規制対象（閾値） | 参照法規制 |
|-----|---|--|----------|--------------|
| 1 | 黄りんマッチ(黄りん) | 12185-10-3 | 含有禁止 | 16 |
| 2 | ベンジンおよびその塩 | 92-87-5 等 | 含有禁止 | 16 |
| 3 | 4-アミノジフェニルおよびその塩 | 92-67-1 等 | 含有禁止 | 16 |
| 4 | 4-ニトロジフェニルおよびその塩 | 92-93-3 等 | 含有禁止 | 16 |
| 5 | ビス（クロロメチル）エーテル | 542-88-1 | 含有禁止 | 16 |
| 6 | 2-ナフチルアミン（別名β-ナフチルアミン）およびその塩 | 91-59-8 等 | 含有禁止 | 16 |
| 7 | ベンゼンを含有するゴムのりで、その含有するベンゼンの容量が当該ゴムのりの溶剤（希釀剤を含む）の5%をこえるもの | — | 含有禁止 | 16 |
| 8 | ポリ塩化ビフェニル類（PCB類）および特定代替品 | 付表2.1-3 参照 | 含有禁止 | 6, 17, 25 |
| 9 | ポリ塩化ターフェニル類（PCT類）（※1） | 付表2.1-3 参照 | 含有禁止 | 3 |
| 10 | ヘキサクロロベンゼン | 118-74-1 | 含有禁止 | 6, 17 |
| 11 | アルドリン | 309-00-2 | 含有禁止 | 6, 17 |
| 12 | ディルドリン | 60-57-1 | 含有禁止 | 6, 17 |
| 13 | エンドリン | 72-20-8 | 含有禁止 | 6, 17 |
| 14 | DDT | 50-29-3 | 含有禁止 | 6, 17 |
| 15 | クロルデンまたはヘptaクロル | 57-74-9 等 | 含有禁止 | 6, 17 |
| 16 | ビス（トリプチルスズ）=オキシド | 56-35-9 | 含有禁止 | 17 |
| 17 | N,N'-ジトリル-パラ-フェニレンジアミン、N-トリル-N'-キシリル-パラ-フェニレンジアミン または N,N'-ジキシリル-パラ-フェニレンジアミン | 27417-40-9 28726-30-9 70290-05-0 | 含有禁止 | 17 |
| 18 | 2,4,6-トリ-tert-ブチルフェノール | 732-26-3 | 含有禁止 | 17, 25 |
| 19 | トキサフェン | 8001-35-2 | 含有禁止 | 6, 17 |
| 20 | マイレックス | 2385-85-5 | 含有禁止 | 6, 17 |
| 21 | 2,2,2-トリクロロ-1,1-ビス(4-クロロフェニル)エタノール（別名ケルセンまたはジコホル） | 115-32-2 | 含有禁止 | 6, 17 |
| 22 | ヘキサクロロブタ-1,3-ジエン | 87-68-3 | 含有禁止 | 6, 17, 25 |
| 23 | 2-(2H-1,2,3-ベンゾトリアゾール-2-yl)-4,6-ジ-tert-ブチルフェノール（別名UV-320） | 3846-71-7 | 含有禁止 | 17 |
| 24 | パーフルオロ(オクタン-1-スルホニル)=フルオリド(PFOSF)（※2） | 307-35-7 | 含有禁止 | 17 |

レベル1禁止物質（即時禁止）

| No. | 化学物質（群）名 | CAS No. | 規制対象（閾値） | 参照法規制 |
|-----|---|------------------------------------|----------|----------------------|
| 25 | ペンタクロロベンゼン | 608-93-5 | 含有禁止 | 6, 17 |
| 26 | r-1,c-2,t-3,c-4,t-5,t-6-ヘキサクロロシクロヘキサン (別名a-ヘキサクロロシクロヘキサン) | 319-84-6 | 含有禁止 | 6, 17 |
| 27 | r-1,t-2,c-3,t-4,c-5,t-6-ヘキサクロロシクロヘキサン (別名β-ヘキサクロロシクロヘキサン) | 319-85-7 | 含有禁止 | 6, 17 |
| 28 | r-1,c-2,t-3,c-4,c-5,t-6-ヘキサクロロシクロヘキサン (別名γ-ヘキサクロロシクロヘキサンまたはリンデン) | 58-89-9 | 含有禁止 | 6, 17 |
| 29 | デカクロロペンタシクロ [5.3.0.0(2,6).0(3,9).0(4,8)] デカン-5-オン (別名クロルデコン) | 143-50-0 | 含有禁止 | 6, 17 |
| 30 | エンドスルファン | 115-29-7 959-98-8 33213-65-9 | 含有禁止 | 6, 17 |
| 31 | ヘキサブロモシクロドデカン (HBCDD) | 付表2.1-3 参照 | 含有禁止 | 6, 17 |
| 32 | ペンタクロロフェノールまたはその塩もしくはエステル | 87-86-5 等 | 含有禁止 | 6, 17 |
| 33 | DBBT (モノメチルジブロモジフェニルメタン) | 99688-47-8 | 含有禁止 | 3 |
| 34 | DBB (ジ-μ-オキソ-ジ-n-ブチルズビドロキシボラン) | 75113-37-0 | 含有禁止 | 3 |
| 35 | モノメチルテトラクロロジフェニルメタン | 76253-60-6 | 含有禁止 | 3 |
| 36 | モノメチルジクロロジフェニルメタン | 81161-70-8 | 含有禁止 | 3 |
| 37 | ポリ臭化ビフェニル類 (PBB類) (※1) | 付表2.1-3 参照 | 含有禁止 | 2 |
| 38 | ポリ臭化ジフェニルエーテル類 (PBDE類) | 付表2.1-3 参照 | 含有禁止 | 2, 17, 25 (※3) |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN類) (Cl : 1以上) | 付表2.1-3 参照 | 含有禁止 | 6, 17 |
| 40 | アスベスト類 | 付表2.1-3 参照 | 含有禁止 | 3, 11, 25 |
| 41 | オゾン層破壊物質 (CFC, Halon, HBFC, HCFC その他) | 付表2.1-3 参照 | 含有禁止 | 1, 5, 18,27 |
| 42 | ジメチル=フマラート (別名フマル酸ジメチル) (※1) | 624-49-7 | 含有禁止 | 3 |
| 43 | 短鎖型塩化パラフィン類 (炭素数 10~13) | 付表2.1-3 参照 | 含有禁止 | 6, 11 15,17 |
| 44 | パーカルオロオクタンスルホン酸(PFOS)およびその塩 (※4) | 付表2.1-3 参照 | 含有禁止 | 6,17, 34 |

レベル1 禁止物質（即時禁止）

| No. | 化学物質（群）名 | CAS No. | 規制対象（閾値） | 参照法規制 |
|-----|---------------|------------|---|-----------------------------|
| 45 | ニッケルおよびその化合物 | 付表2.1-3 参照 | 腕時計のケース、腕時計のベルトを含む、皮膚に直接かつ長期間接触する製品： 製品から放出されるニッケルの割合が $0.5\mu\text{g}/\text{cm}^2/\text{week}$ を超える場合、使用禁止。 上記製品の中でノンニッケルコーティングが施されており、その効果において通常使用状態で少なくとも2年間は製品から放出されるニッケルの割合が $0.5\mu\text{g}/\text{cm}^2/\text{week}$ を超えない場合は使用可能。 | 3 |
| 46 | ホルムアルデヒド | 50-00-0 | 衣類等の繊維製品に関する製品（直接／間接）：含有禁止。（※1） 下記の複合木材製品： カリフォルニア規則§93120-93120.12 title17 および TSCA Title VI の要求を満たしていないものは使用禁止。 ① ベニアコア(HWPW-VC) ② 複合コア(HWPW-CC) ③ パーティクルボード(PB) ④ 中質繊維板(MDF) ⑤ 薄い中質繊維板(Thin MDF) ⑥ ①～⑤を含む完成品 但し、下記の場合は除く ・梱包材 ・最終消費地が米国以外 | 9, 10 28 |
| 47 | カドミウムおよびその化合物 | 付表2.1-3 参照 | 均質材料中に 100ppm を超える含有を禁止。 適用除外項目：24-26 ページ 付表 2.1-2 を参照。 製品に用いる安定剤、顔料、塗料/インク、メッキ： 均質材料中に 75ppm を超える含有を禁止。 電池： 22-23 ページ 付表 2.1-1 を参照。 | 2 14 付表 2.1-1 |
| | | | 梱包材： 意図的含有禁止。 不純物については、各部材に、重金属（鉛・水銀・カドミウム・六価クロム）総量で 100ppm を超える含有を禁止。 | 7, 31 |
| 48 | 六価クロム化合物 | 付表2.1-3 参照 | 均質材料中に 1000ppm を超える含有を禁止。 皮膚と接触する革製品および革製のパーツを含む成形品中に 3ppm 以上の含有を禁止 梱包材： 意図的含有禁止。 不純物については、各部材に、重金属（鉛・水銀・カドミウム・六価クロム）総量で 100ppm を超える含有を禁止。 | 2 3 7, 31 |

レベル1 禁止物質（即時禁止）

| No. | 化学物質（群）名 | CAS No. | 規制対象（閾値） | 参照法規制 |
|-----|---------------------------|------------|--|---------|
| 49 | 鉛およびその化合物 | 付表2.1-3 参照 | 均質材料中に1000ppmを超える含有を禁止。 適用除外項目：24-26ページ 付表2.1-2を参照。 | 2,3 |
| | | | 製品に用いるプラスチック、塗料/インク： 均質材料中に100ppm以上の含有を禁止。 (塗料/インクに含まれる炭酸鉛、硫酸鉛は閾値なしで禁止) | 13 |
| | | | 電池： 22-23ページ 付表2.1-1を参照。 | 付表2.1-1 |
| | | | 梱包材： 意図的含有禁止。 不純物については、各部材に、重金属（鉛・水銀・カドミウム・六価クロム）総量で100ppmを超える含有を禁止。 | 7, 31 |
| | | | 熱硬化性/熱可塑性樹脂で被覆された電線・ケーブル またはコード： 表面被覆材中に300ppmを超える含有を禁止。ただし、工プリンに含有量を報告し、許諾された場合を除く。 | 32 |
| | | | 宝飾品（時計のバンドを含む）： 個々の部品中に500ppm以上の含有を禁止。 ただし、消費者が触れない時計の内部部品、クリスタルガラス、鉛添加処理をしていない天然宝飾品は除く。 | 3 |
| 50 | 水銀およびその化合物 | 付表2.1-3 参照 | 意図的含有禁止。 | 12 |
| | | | 均質材料中に1000ppmを超える含有を禁止。 適用除外項目：24-26ページ 付表2.1-2を参照。 | 2 |
| | | | 電池： 22-23ページ 付表2.1-1を参照。 | 付表2.1-1 |
| | | | 梱包材： 意図的含有禁止。 不純物については、各部材に、重金属（鉛・水銀・カドミウム・六価クロム）総量で100ppmを超える含有を禁止。 | 7, 31 |
| 51 | 一部の芳香族アミンを生成するアゾ染料・顔料（※5） | 付表2.1-3 参照 | 特定アミンを形成するアゾ化合物のうち、人体に持続的に触れることを前提として作られた製品の人体接触部分：含有禁止。 | 3 |
| | | 表1 参照 | アゾ染料のリストに含まれるアゾ染料： 物質として使用禁止。 混合物中の1000ppmを超える含有を禁止。 | 3 |
| 52 | 塩化コバルト（※6） | 7646-79-9 | シリカゲルおよびその他の調剤中に100ppmを超える含有を禁止。 | 3 |

レベル1禁止物質（即時禁止）

| No. | 化学物質（群）名 | CAS No. | 規制対象（閾値） | 参照法規制 |
|-----|---|---|--|----------------|
| 53 | 三置換有機スズ化合物 （※7） | 付表2.1-3 参照 | 成形品およびその部品中に 1000ppm(スズ元素換算)を超える含有を禁止。 | 3, 15, 17 |
| 54 | ジオクチルスズ化合物 (DOT) | 付表2.1-3 参照 | 成形品およびその部品中に 1000ppm(スズ元素換算)を超える含有を禁止。ただし、接着剤を除く。 | 3 |
| 55 | フタル酸ビス(2-エチルヘキシリ) (DEHP) フタル酸ジブチル(DBP) フタル酸ベンジルブチル(BBP) フタル酸ジイソブチル(DIBP) | 117-81-7 84-74-2 85-68-7 84-69-5 | 均質材料中に、個々の物質で 1000ppm を超える含有を禁止。 | 2 |
| | | | RoHS 指令対象外の生産材（例：キャリングケース、スクリーン、梱包材、電池、取扱説明書など）： 可塑化された材料（※8）中に、DEHP, DBP, BBP, DIBP の総量で 1000ppm 以上の含有を禁止。 ただし、以下1)2)の両条件に該当する生産材を除く。 1)ヒトの粘膜に接触しない、またはヒトの皮膚に長時間接触しない生産材 2)産業または農業のみの用途で使用される製品、または開放空間でのみ使用される製品の生産材 | 3 |
| 56 | ジブチルスズ化合物 (DBT) | 付表2.1-3 参照 | 一般消費者向け混合物（調剤）または成形品およびその部品中に 1000ppm(スズ元素換算)を超える含有を禁止。 | 3 |
| 57 | ポリ塩化ビニル (PVC) | 9002-86-2 | 梱包材： 意図的含有禁止。ただし、産業用製品の梱包材を除く。 | 21 |
| 58 | 赤リン | 7723-14-0 | 電気/電子部品に使用している樹脂材料： 樹脂材料中に 1000ppm を超える赤リンの含有を禁止。ただし、下記のいずれかに該当する場合は適用除外とする。 ・異なる電極間の電気絶縁性に関与しない部品・部位への含有 ・赤リンに耐水性コーティング、またはそれに準ずる対策を施しており、リン酸の生成を抑制できている場合 | エプソン方針 (※9) |
| 59 | PAH ベンゾ(a)ピレン ベンゾ(e)ピレン ベンゾ(a)アントラセン クリセン ベンゾ(b)フルオランテン ベンゾ(j)フルオランテン ベンゾ(k)フルオランテン ジベンゾ(a,h)アントラセン | 50-32-8 192-97-2 56-55-3 218-01-9 205-99-2 205-82-3 207-08-9 53-70-3 | 人の皮膚または口腔と長期間または短期間反復して、直接接触するゴムまたはプラスチックの部材を含む生産材：対象部材あたり 1ppm 以上の含有を禁止。 | 3 |

レベル1 禁止物質（即時禁止）

| No. | 化学物質（群）名 | CAS No. | 規制対象（閾値） | 参照法規制 |
|-----|--|---------------|--|-------|
| 60 | 4,4'-イソプロピリデンジフェノール (ビスフェノール A) | 80-05-7 | 感熱紙中に、200ppm 以上の含有を禁止。 | 3 |
| 61 | パークルオロオクタン酸 (PFOA)とその塩および PFOA 関連化合物（※10） | 付表2.1-3 参照 | 含有禁止。 ただし、下記の場合を除く。 1)不純物として物質、混合物、成形品中に存在するパークルオロオクタン酸(PFOA)とその塩の合計が0.025ppm (25ppb) 以下 2)不純物として物質、混合物、成形品中に存在するいずれかの一つまたは複数の PFOA 関連化合物の組み合わせの合計が 1ppm (1000ppb) 以下 3)半導体製造におけるフォトリソグラフィーまたはエッティングプロセスでのパークルオロオクタン(PFOA)とその塩および PFOA 関連化合物の使用（2024/7/4まで可） | 6, 17 |
| 62 | TSCA 重要新規利用規則対象 長鎖ペルフルオロアルキルカルボン 酸化合物（※11） | 表2 参照 | 表面コーティング(めっき処理を含む)を有する部品、及びコーティング用の材料への意図的含有禁止 | 26 |
| 63 | フェノール、イソプロピルリン酸 (3:1) (PIP(3:1)) | 68937-41-7 | 含有禁止。 | 25 |
| 64 | ペンタクロロチオフェノール(PCTP) | 133-49-3 | 含有禁止。 ただし、納入形態あたり 10,000ppm(1wt%)以下かつエプソンに含有量を報告し許諾された場合を除く。 | 25 |
| 65 | フッ素系温室効果ガス (PFCs, SF6, HFCs)類 | 付表2.1-3 参照 | 表3 の用途について、意図的含有禁止。 | 8 |
| 66 | パークルオロヘキサンスルホン酸 (PFHxS) とその塩および PFHxS 関連化合物（※12） | 付表2.1-3 参照 | 含有禁止。 ただし、下記の場合を除く。 1)物質、混合物、成形品中にパークルオロヘキサンスルホン酸 (PFHxS) とその塩が 0.025ppm (25ppb) 以下の場合 2)物質、混合物、成形品中に PFHxS 関連化合物の合計で 1ppm (1000ppb) 以下の場合 | 11 |

レベル1 禁止物質（即時禁止）

| No. | 化学物質（群）名 | CAS No. | 規制対象（閾値） | 参照法規制 |
|-----|---|---------------|--|-------|
| 67 | 炭素数9から14までのパーフルオロカルボン酸（C9-C14 PFCAs）とその塩およびC9-C14 PFCA関連物質（※13） | 付表2.1-3 参照 | 含有禁止。 ただし、下記の場合を除く。 1)物質、混合物、成形品中にC9-C14 PFCAsおよびその塩の合計で0.025ppm(25ppb)未満の場合 2)物質、混合物、成形品中にC9-C14 PFCA関連物質の合計で0.26ppm(260ppb)未満の場合 3)半導体中に含有する場合 4)半導体製造におけるフォトリソグラフィーまたはエッチングプロセスに使用する場合 5)電離照射または熱分解により生産されるポリテトラフルオロエチレン（PTFE）マイクロパウダー中及びPTFEマイクロパウダーを含有する工業用途及び業務用途の混合物及び成形品中のC9-C14 PFCAsが1ppm(1,000ppb)未満の場合 6)フィルムに塗布される写真コーティング中に含有する場合 なお、用途に応じて、レベル2禁止物質（時期を定めて含有を禁止する物質）の指定があります。 | 3 |

- EU REACH 規則付属書XVIIの（制限）物質は、法律に定められた運用とします。

参考： 欧州化学品庁 Web サイト <https://echa.europa.eu/web/guest/home>

- CAS No.については、IEC62474等を参照し、代表のCAS No.を記入しました。製品含有禁止化学物質の全てを網羅するものではありません。27-37ページの付表2.1-3 製品含有禁止化学物質／物質群の例示物質を参照。
- 参照法規制は、38-39ページの付表2.1-4 参照法規制一覧参照。

レベル 2 禁止物質（時期を定めて含有を禁止する物質）

| | |
|---|---|
| No. | 1 |
| 化学物質（群）名 | 炭素数 9 から 14 までのペルフルオロカルボン酸（C9-C14 PFCAAs）とその塩及び C9-C14 PFCA 関連物質（※13） |
| CAS No. | 付表 2.1-3 参照 |
| 参照法規制 | 3 |
| 規制対象（閾値） | 禁止時期 |
| 半導体：含有禁止 ただし、下記の場合を除く 1)C9-C14 PFCAAs およびその塩の合計で 0.025ppm (25ppb)未満の場合 2)C9-C14 PFCA 関連物質の合計で 0.26ppm (260ppb) 未満の場合 | 2022/12/31 |
| 半導体製造におけるフォトリソグラフィーまたはエッチングプロセスでの使用による含有を禁止 電離照射または熱分解により生産されるポリテトラフルオロエチレン（PTFE）マイクロパウダー中及び PTFE マイクロパウダーを含有する工業用途及び業務用途の混合物及び成形品：含有禁止 ただし、下記の場合を除く 1)C9-C14 PFCAAs およびその塩の合計で 0.025ppm (25ppb)未満の場合 2)C9-C14 PFCA 関連物質の合計で 0.26ppm (260ppb) 未満の場合 | 2024/7/5 |
| フィルムに塗布される写真コーティング：含有禁止 ただし、下記の場合を除く 1)C9-C14 PFCAAs およびその塩の合計で 0.025ppm (25ppb)未満の場合 2)C9-C14 PFCA 関連物質の合計で 0.26ppm (260ppb) 未満の場合 | 2024/7/5 |

【物質に関する注】

※1 閾値はエプソン方針による。

※2 ペルフルオロ(オクタン-1-スルホニル)=フルオリド(PFOSF)ともいう。

※3 有害物質規制法(TSCA)対象物質：デカブロモジフェニルエーテル (CAS.No.: 1163-19-5)

※4 分子式 C₈F₁₇SO₂X (X は OH 基、金属塩、ハロゲン化物、アミド、ポリマーを含むその他の誘導体) を持つ物質群。ペルフルオロオクタンスルホン酸ともいう。

※5 アゾ染料のリストを表 1 に示します。

※6 インジケータカードは、通常の環境(通常使用時)において、塩化コバルトを吸引するリスクは無いため、対象外。

※7 トリブチルスズ(TBT) / トリフェニルスズ(TPT) / その他の三置換有機スズ化合物。ただし、ビス(トリブチルスズ)=オキシドは化審法対象物質群に含まれるため、含有禁止（No.16 参照）。

※8 可塑化された材料とは、以下の均質材料を意味する。

- ポリ塩化ビニル(PVC), ポリ塩化ビニリデン(PVDC), ポリ酢酸ビニル(PVA), ポリウレタン。

- シリコンゴムおよび天然ラテックスコーティングを除く他のあらゆるポリマー(特にポリマー発泡体およびゴム材料を含む)。

- 表面コーティング、滑り止めコーティング、仕上げ剤、転写画、印刷された図柄

- 接着剤、封止材、塗料及びインク

※9 発火事故防止の為

詳細は、赤リンについて https://www.epson.jp/SR/supply_chain_csr/pdf/seg_k_0100_rp_j.pdf を参照。

※10 ペルフルオロオクタン酸ともいう。ストックホルム条約に基づく各国、各地域の法律に定められた運用とします。

PFOA 関連化合物：

- ・構造的な要素の 1 つとして(C₇F₁₅)C 部分を持つ直鎖状または分鎖上のペーフルオロヘプチル基を有し、PFOA に分解するあらゆる物質（塩およびポリマーを含む）
- ・ただし、以下の物質は含まれない
 - C₈F_{17-X}, ここで X は、F, Cl, Br
 - CF₃[CF₂]_n-R'に包含されるフルオロポリマー, ここで R'は、あらゆる基, n>16
 - 8 個以上のペーフルオロ炭素をもつペーフルオロアルキルカルボン酸（その塩、エステル、ハロゲン化物および無水物を含む）
 - 9 個以上のペーフルオロ炭素をもつペーフルオロアルカンスルホン酸およびペーフルオロホスホン酸（その塩、エステル、ハロゲン化物および無水物を含む）
 - ペーフルオロオクタンスルホン酸およびその誘導体

※11 40 C.F.R. § 721.10536(b)(2) に規定された物質が対象。詳細は [Federal Register Notice](#) を参照。

※12 ペルフルオロヘキサンスルホン酸ともいう。

PFHxS 関連化合物：構造的な要素の一つとして硫黄原子に直接結合した化学式 C₆F₁₃ の直鎖状または分鎖状のペーフルオロヘキシル基を有し、PFHxS に分解するあらゆる物質（それらの塩およびポリマーを含む）

※13 C9-C14 PFCAs :

- ・化学式 C_nF_{2n+1}-C(=O)OH の直鎖状または分鎖状のペーフルオロカルボン酸 (n=8, 9, 10, 11, 12, 13)

C9-C14 PFCA 関連物質：

- ・別の炭素原子に直接結合している化学式 C_nF_{2n+1}-のペーフルオロ基 (n=8, 9, 10, 11, 12, 13) を有し、C9-C14 PFCAs に分解すると考えられる物質（それらの塩およびあらゆる組み合わせを含む）
- ・構造的な要素の 1 つとして、別の炭素原子に直接結合していない化学式 C_nF_{2n+1}-のペーフルオロ基 (n=9, 10, 11, 12, 13, 14) を有し、C9-C14 PFCAs に分解すると考えられる物質（それらの塩およびあらゆる組み合わせを含む）
- ・ただし、以下の物質は含まれない
 - C_nF_{2n+1}-X, ここで X は F, Cl, Br で、n=9, 10, 11, 12, 13, 14（それらのあらゆる組み合わせを含む）
 - C_nF_{2n+1}-C(=O)OX', ここで X'は塩を含むあらゆる基で、n>13

表 1 アゾ染料のリスト

| 物質名(英語) | CAS No. |
|---|--|
| A mixture of disodium(6-(4-anisidino)-3-sulfonato-2-(3,5-dinitro-2-oxidophenylazo)-1-naohtholato)(1-(5-chloro-2-oxidophenylazo)-2-naphtholato)chromate(1-); trisodium bis(6-(4-anisidino)-3-sulfonato-2-(3,5-dinitro-2-oxidophenylazo)-1-naphtholato)chromate(1-) | Not allocated Component 1: CAS-No.:118685-33-9 C ₃₉ H ₂₃ ClCrN ₇ O ₁₂ S.2Na Component 2: C ₄₆ H ₃₀ CrN ₁₀ O ₂₀ S2.3Na |

表2 TSCA重要新規利用規則対象長鎖ペルフルオロアルキルカルボン酸化合物(※11)のリスト

| No. | 化学物質(群)名 | CAS No. | 備考 |
|-----|---|--------------|--|
| 1 | Sodium;2-methylpropane-1-sulfonate | 68187-47-3 | 接着剤における使用は対象外 |
| 2 | 1,1,2,2-Tetrahydroperfluoroalkyl (C8-C14) alcohol | 68391-08-2 | 繊維、皮革、硬質素材(樹脂、木材、金属等)の表面処理に使用される表面コーティングや、仕上げの製造、加工および潤滑剤の製造における使用は対象外 |
| 3 | Thiols, C8-20, gamma-omegaperfluoro, telomers with acrylamide | 70969-47-0 | — |
| 4 | Thiols, C4-20, gamma-omega-perfluoro, telomers with acrylamide and acrylic acid, sodium salts | 1078712-88-5 | — |
| 5 | 1-Propanaminium, 3-amino-N-(carboxymethyl)-N,N-dimethyl-, N-(2-((gamma-omega-perfluoro-C4-20-alkyl)thio)acetyl) derivs., inner salts | 1078715-61-3 | — |
| 6 | Polyfluoroalkyl betaine | CBI | CBI(企業秘密情報)に関する EPA受付番号 71217 |
| 7 | Modified fluoroalkyl urethane | CBI | CBI(企業秘密情報)に関する EPA受付番号 89419 |
| 8 | Perfluorinated polyamine | CBI | CBI(企業秘密情報)に関する EPA受付番号 274147 |
| 9 | Perfluorooctyl iodide | 507-63-1 | レベル1禁止物質の、『No.61 パーフルオオクタン酸(PFOA)とその塩およびPFOA関連化合物』に含まれる物質 |
| 10 | Tetrahydroperfluoro-1-decanol | 678-39-7 | |
| 11 | Perfluoro-1-dodecanol | 865-86-1 | |
| 12 | Perfluorodecyl iodide | 2043-53-0 | |
| 13 | 1,1,2,2-Tetrahydroperfluorododecyl iodide | 2043-54-1 | |
| 14 | Perfluorodecylethyl acrylate | 17741-60-5 | |
| 15 | 1,1,2,2-Tetrahydroperfluorodecyl acrylate | 27905-45-9 | |
| 16 | 1,1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,7,7,8,8,9,9,10,10,11,11,12,12,11,12,12-Pentacosafuoro-14-iodotetradecane | 30046-31-2 | |
| 17 | 3,3,4,4,5,5,6,6,7,7,8,8,9,9,10,10,11,11,12,12,13,13,14,14,14-Pentacosafluorotetradecan-1-ol | 39239-77-5 | |
| 18 | 3,3,4,4,5,5,6,6,7,7,8,8,9,9,10,10,11,11,12,12,13,13,14,14,15,15,16,16,16-Nonacosafuorohexadecan-1-ol | 60699-51-6 | |
| 19 | 1,1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,7,7,8,8,9,9,10,10,11,11,12,12,11,12,12,13,13,14,14-Nonacosafluoro-16-iodohexadecane | 65510-55-6 | |
| 20 | Silicic acid (H_4SiO_4), sodium salt (1:2), reaction products with chlorotrimethylsilane and 3,3,4,4,5,5,6,6,7,7,8,8,9,9,10,10,10-heptadecafluoro-1-decanol | 125476-71-3 | — |

表3 フッ素系温室効果ガス(PFCs, SF6, HFCs)類の意図的含有を禁止する用途

| 物質 | 禁止用途 | 適用除外、法の適用開始日 |
|--------------------|--|---|
| PFCs, SF6, HFCs | 使い捨て容器、窓、履物、タイヤ 構成要素が1種類の発泡剤 | － 安全基準を満たすために必要な場合 |
| HFCs, PFCs | 直接蒸発する開放系システム | － |
| PFCs, HFC-23 | 防火設備 | － |
| HFCs (GWP150以上) | 一般向けに販売する娛樂、装飾を目的とした煙霧発生器、家庭用冷蔵庫・冷凍庫、工業用エアロゾル製品、業務用冷蔵庫・冷凍庫(GWP2500以上)、移動型室内用エアコン、断熱、防音等の目的で使用されるフォーム(押出ポリスチレン) | － |
| | 固定冷蔵機器(GWP2500以上) | 製品を-50℃より低い温度に冷却するように設計されたアプリケーション向けの機器 |
| | 業務用冷蔵庫・冷凍庫(GWP2500未満)、40kw以上の業務用集中管理冷蔵装置 | 法の適用開始日:2022/1/1 |
| | 断熱、防音等の目的で使用されるフォーム(その他フォーム) | 法の適用開始日:2023/1/1 |
| | 3キロ未満のFガスを含むスプリット型エアコン(GWP750以上) | 法の適用開始日:2025/1/1 |

付表 2.1-1 製品含有禁止化学物質 電池に関する禁止条件

| 一次電池 | | | | | | |
|-------|-------------------|-------------------------|----------------------|------------------------|--|------------------------------------|
| 電池の種類 | | 製品含有禁止化学物質および閾値（電池の重量比） | | | | |
| | | カドミウムおよび その化合物 | 鉛および その化合物 | 水銀および その化合物 | 参照 法規制 | |
| 1 | アルカリ電池 | ボタン型 | ・10ppm を超える 含有を禁止 | ・40ppm を 超える含有を禁止 | ・意図的含有禁止 ・不純物については、均質材料 中に 5ppm を超える含有、 および、セル当り 25mg を超え る含有を禁止 | 19,20,24, 29,30,33, 36,37 |
| | | 非ボタン型 | ・10ppm を超える 含有を禁止 | ・40ppm を超える 含有を禁止 | ・意図的含有禁止 ・不純物については、電池の重 量比で 1ppm を超える含有、 および、均質材料中に 5ppm を超える含有を禁止 | 19,20,22, 23,24,29, 33 |
| 2 | マンガン電池 | 全て | ・10ppm を超える 含有を禁止 | ・1000ppm を 超える含有を禁止 | ・意図的含有禁止 ・不純物については、電池の重 量比で 1ppm を超える含有、 および、均質材料中に 5ppm を超える含有を禁止 | 19,20,22, 23,24,29, 30,33,37 |
| 3 | 酸化水銀電池 | 全て | 使用禁止 | | | 19,24,29, 30 |
| 4 | 酸化銀電池 | ボタン型 | ・20ppm を超える 含有を禁止 | ・200ppm を超え る含有を禁止 | ・意図的含有禁止 ・不純物については、均質材料 中に 5ppm を超える含有、 および、セル当り 25mg を超え る含有を禁止 | 4,19,23, 24,30,33, 36 |
| 5 | 空気亜鉛電池 | ボタン型 | ・20ppm を超える 含有を禁止 | ・500ppm を超え る含有を禁止 | ・意図的含有禁止 ・不純物については、均質材料 中に 5ppm を超える含有、 および、ボタン型はセル当り 25mg を超える含有を禁止 | 4,19,24, 30,33,35, 36 |
| 6 | 1 - 5 以外の 一次電池 | 全て | ・20ppm を超える 含有を禁止 | ・2000ppm を 超える含有を禁止 | | |

付表 2.1-1 製品含有禁止化学物質 電池に関する禁止条件

| 二次電池 | | | | | | |
|-------|------------------------|---------------------|-------------------------|--------------------|---|--------------------|
| 電池の種類 | | | 製品含有禁止化学物質および閾値（電池の重量比） | | | |
| | | | カドミウムおよびその化合物 | 鉛およびその化合物 | 水銀およびその化合物 | 参照法規制 |
| 7 | ・ニッケル水素電池 ・アルカリ二次電池 | ボタン型 | ・20ppm を超える含有を禁止 | ・2000ppm を超える含有を禁止 | ・意図的含有禁止 ・不純物については、均質材料中に 5ppm を超える含有、および、セル当り 25mg を超える含有を禁止 | 4,19,24, 33,36 |
| | | 非ボタン型 | ・10ppm を超える含有を禁止 | ・2000ppm を超える含有を禁止 | ・意図的含有禁止 ・不純物については、電池の重量比で 1ppm を超える含有、および、均質材料中に 5ppm を超える含有を禁止 | 19,20,24, 33,36 |
| 8 | 鉛蓄電池 | 工業用/業務用専用品*以外は、使用禁止 | | | | 36 |
| | | 工業用/ 業務用 専用品 | 100ppm を超える含有を禁止 | - | ・意図的含有禁止 ・不純物については、均質材料中に 5ppm を超える含有を禁止 | 19,24,33, 37 |
| 9 | 7,8 以外の 二次電池 | 全て | ・20ppm を超える含有を禁止 | ・2000ppm を超える含有を禁止 | ・意図的含有禁止 ・不純物については、均質材料中に 5ppm を超える含有、および、ボタン型はセル当り 25mg を超える含有を禁止 | 4,19,24, 33, 36 |

*工業用/業務用専用品：工業用、業務用専用に設計された電池

付表 2.1-2 EU RoHS 指令 適用除外項目

エプソンに関する適用除外項目とエプソンが定める禁止時期を以下に示します。選択すべき項目がない場合は、法律が定める適用除外項目とその満了日をご確認ください。不明点がある場合には、担当者にご連絡ください。

参考：EU 委員会 Web サイト：http://ec.europa.eu/environment/waste/rohs_eee/legis_en.htm
 本付表には、2022 年 5 月 1 日時点の法律要求に基づく適用除外項目と期限の満了日を記載しています。
 今後、RoHS 指令の適用除外項目の見直しにより、適用除外項目名、期限の満了日が修正された場合には、最新の法律要求に基づく適用除外項目と期限満了日が本付表に適用されます。

| 物質：カドミウムおよびその化合物 | | | |
|------------------|---|------------------------|------------------|
| No. | 適用除外項目名 (*1) | 禁止時期 | 法律が定める期限満了日 (*1) |
| 8(b) (*2) | 電気接点中のカドミウムとその化合物 | | 2024/7/21 |
| 8(b)-I (*3) | 以下電気接点中のカドミウムおよびその化合物 ・サーフィットブレーカ ・温度制御センサー ・密閉型を除くサーマルモータープロテクター ・交流250V以上で定格電流 6A 以上、または交流125V以上定格電流12A以上の交流スイッチ ・定格電力が直流18V以上で定格電流20A以上の直流スイッチ ・200Hz 以上の電源を用いて使用されるスイッチ | 法律が定める期限満了日の 1 年前 (*4) | 2021/7/21 |
| 13(b) (*2) | フィルターガラスおよび反射率標準用ガラス中のカドミウム | | 2024/7/21 |
| 13(b)-II (*3) | EU RoHS指令 付属書IIIの表示記号39に該当する用途を除く、ストライキング光学フィルターガラス類中のカドミウム | | 2021/7/21 |

付表 2.1-2 EU RoHS 指令 適用除外項目

| 物質： 鉛およびその化合物 | | | |
|-----------------|--|---------------------------|------------------------|
| No. | 適用除外項目名 (*1) | 禁止時期 | 法律が定める期限満了日 (*1) |
| 5(b) | ガラス蛍光管であって鉛含有量が0.2wt%を超えないもの | 即時(*6) | 未確定 |
| 6(a) | 機械加工のために合金成分として鋼材中及び亜鉛メッキ鋼板中に含まれる0.35 wt%までの鉛 | 即時 | 2019/6/30 (*5) |
| 6(a)-I (*7) | 機械加工用の鋼材に合金成分として含まれる 0.35wt%までの鉛、ホットディップ溶融亜鉛めっき鋼中に重量比0.2%まで含まれる鉛 | 法律が定める期限満了日の 1 年前 (*4) | 2021/7/21 (*5) |
| 6(b) | 合金成分としてアルミニウムに含まれる0.4wt%までの鉛 | 即時 | 2019/6/30 (*5) |
| 6(b)-I (*7) | 鉛含有アルミニウムスクラップのリサイクルに由来するアルミニウムに合金元素として含まれる0.4重量%までの鉛 | 法律が定める期限満了日の 1 年前 (*4) | 2021/7/21 (*5) |
| 6(b)-II (*7) | 機械加工用途のアルミニウムに合金元素として含まれる0.4重量%までの鉛 | | 2021/5/18 (*5) |
| 6(c) | 鉛含有量が4wt%以下の銅合金 | | 2021/7/21 (*5) |
| 7(a) | 高融点はんだに含まれる鉛(すなわち鉛含有率が重量で85%以上の鉛ベースの合金) | | 2021/7/21 (*5) |
| 7(b) | サーバ, 記憶装置, 記憶アレイシステム, 信号切り替え・送受信・伝送及び電気通信ネットワーク管理用のネットワーク基盤設備向けのはんだに含まれる鉛 | 即時 | 2016/7/21 (*5) |
| 7(c)-I | コンデンサ内の誘電体セラミック以外のガラス中またはセラミック中に鉛を含む電気電子部品(例 圧電素子), もしくはガラスまたはセラミックを母材とする化合物中に鉛を含む電気電子部品 | 法律が定める期限満了日の 1 年前 (*4) | 2021/7/21 (*5) |
| 7(c)-II | 定格電圧がAC125VまたはDC250Vまたはそれ以上のコンデンサ内の誘電体セラミック中の鉛 | | |
| 7(c)-III | 定格電圧がAC125VまたはDC250V未満のコンデンサ内の誘電体セラミック中の鉛 | 即時 | 2013/1/1 |
| 7(c)-IV | 集積回路、ディスクリート半導体の部品に使われるコンデンサ向けの、ジルコン酸チタン酸鉛(PZT)をベースにした誘電セラミック材料中の鉛 | 法律が定める期限満了日の 1 年前 (*4) | 2021/7/21 (*5) |
| 13(a) | 光学用途に使われる白色ガラスに含まれる鉛 | | |
| 15(a) | 集積回路パッケージ(フリップチップ)の内部半導体ダイおよびキャリア間における確実な電気接続に必要なはんだに含まれる鉛 | 即時(*6) | 2020/2/29 (*5) (*8) |
| 29 | 理事会指令69/493/EECの付属書I(カテゴリ1、2、3および4)で定義されているクリスタルガラスに含まれる鉛 | 即時(*6) | 2021/7/21 (*5) |
| 34 | サーメット(陶性合金)を主構成要素とするトリマー電位差計構成部品中の鉛 | 法律が定める期限満了日の 1 年前 (*4) | 2021/7/21 (*5) |

付表 2.1-2 EU RoHS 指令 適用除外項目

| 物質： 水銀およびその化合物 | | | |
|--|--|------------------------|------------------|
| エプソンは、水銀およびその化合物の適用除外項目のうち、下表に示す項目以外の使用を禁止します。 | | | |
| No. | 適用除外項目名 (*1) | 禁止時期 | 法律が定める期限満了日 (*1) |
| 4(f)-I | RoHS指令の付属書に特に定められていないその他の放電ランプに含まれる水銀 | 法律が定める期限満了日の 1 年前 (*4) | 2025/2/24 |
| 4(f)-II | 2000ルーメン ANSI 以上の出力が必要なプロジェクタに使用される高圧水銀蒸気ランプ中の水銀 | 法律が定める期限満了日の 1 年前 (*4) | 2027/2/24 |
| 4(f)-III | 園芸照明のために使われる高圧ナトリウム蒸気ランプ中の水銀 | | 2027/2/24 |
| 4(f)-IV | 紫外線スペクトラムで発光するランプ中の水銀 | | 2027/2/24 |

*1 今後、EU RoHS 指令の適用除外項目の見直しに基づき、適用除外項目名、期限満了日が修正された場合には、最新の法律要求が適用されます。

*2 カテゴリ 9 の産業用監視制御機器、およびカテゴリ 11 の適用除外項目です。

*3 カテゴリ 1-7、および 10 の電気電子製品の適用除外項目です。

*4 禁止時期は「法律が定める適用除外期限の満了日の 1 年前」と定めます。今後、EU RoHS 指令の適用除外項目の見直しにより、適用除外項目名および期限満了日が修正された場合、最新の法律要求に基づく対応をお願いします。ただし、エプソンから指示がある場合、または、法規制要求および顧客要求を満たす管理を確実に実施できることをエプソンが確認した場合に限り、禁止時期以降も適用除外項目を認める場合があります。

例：対象部材が、法律が定める期限満了日前に上市した製品のスペアパーツである場合

期限延長申請が既に提出されており、審査により期限満了日が決定するまで、使用可能となっている場合の場合は、代替活動は継続して頂き、法律が定める期限満了日が確定次第、代替品をご納入頂けるようご準備頂きたく、宜しくお願ひ致します。

なお、法律が定める期限満了日を過ぎている項目がありますが、それらは、期限延長申請済みのため、新たな期限満了日の 1 年前まで使用可能です。

*5 以下の電気電子製品について、法律が定める期限の満了日は 2024/7/21 です。

- カテゴリ 9 の産業用監視制御機器

- カテゴリ 11 の電気電子製品

*6 法律上の期限の満了日に先行して、既にエプソンへの納入を禁止している項目です。

*7 6(a)または 6(b)の新項目です。

*8 下記基準の少なくとも一つが当てはまる場合の期限満了日は 2021/7/21 です。

- 90 ナノメートル半導体テクノロジーノード以上の大きさ

- いかなる半導体テクノロジーノードにおいても単一ダイサイズが 300mm² 以上

- 300mm² 以上のダイ、または 300mm² 以上のシリコンのインターポーラーを有するスタック型ダイパッケージ

付表 2.1-3 製品含有禁止化学物質／物質群の例示物質

IEC62474 等を参照し、代表の化学物質名および CAS No.を記載しました。製品含有禁止化学物質／物質群の全てを網羅するものではありません。

| No. | 化学物質群 | 化学物質名 | CAS No. |
|-----|------------------------------|--|-------------|
| 8 | ポリ塩化ビフェニル類（PCB 類）および特定代替品 | Polychlorinated Biphenyls (all isomers and congeners) | 1336-36-3 |
| 8 | ポリ塩化ビフェニル類（PCB 類）および特定代替品 | Monomethyl-tetrachloro-diphenyl methane | 76253-60-6 |
| 8 | ポリ塩化ビフェニル類（PCB 類）および特定代替品 | Monomethyl-dichloro-diphenyl methane | 81161-70-8 |
| 8 | ポリ塩化ビフェニル類（PCB 類）および特定代替品 | Monomethyl-dibromo-diphenyl methane (DBBT) | 99688-47-8 |
| 9 | ポリ塩化ターフェニル類（PCT 類） | Polychlorinated Terphenyls (PCT) (all isomers and congeners) | 61788-33-8 |
| 31 | ヘキサブロモシクロドデカン (HBCDD)- | Hexabromocyclododecane (HBCDD) | 25637-99-4 |
| 31 | ヘキサブロモシクロドデカン (HBCDD) | alpha-hexabromocyclododecane | 134237-50-6 |
| 31 | ヘキサブロモシクロドデカン (HBCDD) | beta-hexabromocyclododecane | 134237-51-7 |
| 31 | ヘキサブロモシクロドデカン (HBCDD) | gamma-hexabromocyclododecane | 134237-52-8 |
| 31 | ヘキサブロモシクロドデカン (HBCDD) | 1,2,5,6,9,10-hexabromocyclododecane | 3194-55-6 |
| 37 | ポリ臭化ビフェニル類（PBB 類） | Polybrominated Biphenyls | 59536-65-1 |
| 37 | ポリ臭化ビフェニル類（PBB 類） | Dibromobiphenyl | 92-86-4 |
| 37 | ポリ臭化ビフェニル類（PBB 類） | 2-Bromobiphenyl | 2052-07-5 |
| 37 | ポリ臭化ビフェニル類（PBB 類） | 3-Bromobiphenyl | 2113-57-7 |
| 37 | ポリ臭化ビフェニル類（PBB 類） | 4-Bromobiphenyl | 92-66-0 |
| 37 | ポリ臭化ビフェニル類（PBB 類） | Tribromobiphenyl | 59080-34-1 |
| 37 | ポリ臭化ビフェニル類（PBB 類） | Tetrabromobiphenyl | 40088-45-7 |
| 37 | ポリ臭化ビフェニル類（PBB 類） | Pentabromobiphenyl | 56307-79-0 |
| 37 | ポリ臭化ビフェニル類（PBB 類） | Hexabromobiphenyl | 59080-40-9 |
| 37 | ポリ臭化ビフェニル類（PBB 類） | hexabromo-1,1-biphenyl | 36355-01-8 |
| 37 | ポリ臭化ビフェニル類（PBB 類） | Firemaster FF-1 | 67774-32-7 |
| 37 | ポリ臭化ビフェニル類（PBB 類） | Heptabromobiphenyl | 35194-78-6 |
| 37 | ポリ臭化ビフェニル類（PBB 類） | Octabromobiphenyl | 61288-13-9 |
| 37 | ポリ臭化ビフェニル類（PBB 類） | Nonabromobiphenyl | 27753-52-2 |
| 37 | ポリ臭化ビフェニル類（PBB 類） | Decabromobiphenyl | 13654-09-6 |
| 38 | ポリ臭化ジフェニルエーテル類（PBDE 類） | Bromodiphenyl ether | 101-55-3 |
| 38 | ポリ臭化ジフェニルエーテル類（PBDE 類） | Dibromodiphenyl ethers | 2050-47-7 |
| 38 | ポリ臭化ジフェニルエーテル類（PBDE 類） | Tribromodiphenyl ether | 49690-94-0 |
| 38 | ポリ臭化ジフェニルエーテル類（PBDE 類） | Tetrabromodiphenyl ethers | 40088-47-9 |
| 38 | ポリ臭化ジフェニルエーテル類（PBDE 類） | Hexabromodiphenyl ether | 36483-60-0 |
| 38 | ポリ臭化ジフェニルエーテル類（PBDE 類） | Heptabromodiphenylether | 68928-80-3 |
| 38 | ポリ臭化ジフェニルエーテル類（PBDE 類） | Nonabromodiphenylether | 63936-56-1 |
| 38 | ポリ臭化ジフェニルエーテル類（PBDE 類） | Decabromodiphenyl ether | 1163-19-5 |
| 38 | ポリ臭化ジフェニルエーテル類（PBDE 類） | Pentabromodiphenyl ether | 32534-81-9 |
| 38 | ポリ臭化ジフェニルエーテル類（PBDE 類） | Octabromodiphenyl ether | 32536-52-0 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類（PCN 類）(Cl : 1 以上) | Naphthalene, chloro derivatives | 70776-03-3 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類（PCN 類）(Cl : 1 以上) | 1-Chloronaphthalene | 90-13-1 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類（PCN 類）(Cl : 1 以上) | 2-Chloronaphthalene | 91-58-7 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類（PCN 類）(Cl : 1 以上) | 1,5-Dichloronaphthalene | 1825-30-5 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類（PCN 類）(Cl : 1 以上) | 1,4-Dichloronaphthalene | 1825-31-6 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類（PCN 類）(Cl : 1 以上) | 1,2-Dichloronaphthalene | 2050-69-3 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類（PCN 類）(Cl : 1 以上) | 1,6-Dichloronaphthalene | 2050-72-8 |

付表 2.1-3 製品含有禁止化学物質／物質群の例示物質

IEC62474 等を参照し、代表の化学物質名および CAS No.を記載しました。製品含有禁止化学物質／物質群の全てを網羅するものではありません。

| No. | 化学物質群 | 化学物質名 | CAS No. |
|-----|--------------------------------|--------------------------------------|------------|
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,7-Dichloronaphthalene | 2050-73-9 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,8-Dichloronaphthalene | 2050-74-0 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 2,3-Dichloronaphthalene | 2050-75-1 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 2,6-Dichloronaphthalene | 2065-70-5 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,3-Dichloronaphthalene | 2198-75-6 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 2,7-Dichloronaphthalene | 2198-77-8 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | Chloronaphthalene | 25586-43-0 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | Dichloronaphthalene | 28699-88-9 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | Pentachloronaphthalene | 1321-64-8 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | Trichloronaphthalene | 1321-65-9 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | Hexachloronaphthalene | 1335-87-1 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | Tetrachloronaphthalene | 1335-88-2 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | Perchloronaphthalene | 2234-13-1 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,4,6-Trichloronaphthalene | 2437-54-9 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,4,5-Trichloronaphthalene | 2437-55-0 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,4,5,8-Tetrachloronaphthalene | 3432-57-3 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,4,8-Tetrachloronaphthalene | 6529-87-9 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,4,5-Tetrachloronaphthalene | 6733-54-6 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,3,6,7,8-Hexachloronaphthalene | 17062-87-2 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,3,4-Tetrachloronaphthalene | 20020-02-4 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,3,5,8-Tetrachloronaphthalene | 31604-28-1 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | Heptachloronaphthalene | 32241-08-0 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 2,3,6,7-Tetrachloronaphthalene | 34588-40-4 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,4-Trichloronaphthalene | 50402-51-2 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,3-Trichloronaphthalene | 50402-52-3 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,3,5-Trichloronaphthalene | 51570-43-5 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,6-Trichloronaphthalene | 51570-44-6 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,4,6-Tetrachloronaphthalene | 51570-45-7 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,3,5-Tetrachloronaphthalene | 53555-63-8 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,3,5,7-Tetrachloronaphthalene | 53555-64-9 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,3,5,7-Pentachloronaphthalene | 53555-65-0 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,5-Trichloronaphthalene | 55720-33-7 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,7-Trichloronaphthalene | 55720-34-8 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,8-Trichloronaphthalene | 55720-35-9 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,3,6-Trichloronaphthalene | 55720-36-0 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,3,7-Trichloronaphthalene | 55720-37-1 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,3,8-Trichloronaphthalene | 55720-38-2 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,6,7-Trichloronaphthalene | 55720-39-3 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 2,3,6-Trichloronaphthalene | 55720-40-6 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,3,7-Tetrachloronaphthalene | 55720-41-7 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,3,6,7-Tetrachloronaphthalene | 55720-42-8 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,4,6,7-Tetrachloronaphthalene | 55720-43-9 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,3,4,5,6,7-Heptachloronaphthalene | 58863-14-2 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,3,4,5,6,8-Heptachloronaphthalene | 58863-15-3 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,3,4,5,6-Hexachloronaphthalene | 58877-88-6 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,4,7-Tetrachloronaphthalene | 67922-21-8 |

付表 2.1-3 製品含有禁止化学物質／物質群の例示物質

IEC62474 等を参照し、代表の化学物質名および CAS No.を記載しました。製品含有禁止化学物質／物質群の全てを網羅するものではありません。

| No. | 化学物質群 | 化学物質名 | CAS No. |
|-----|--------------------------------|-----------------------------------|-------------|
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,5,6-Tetrachloronaphthalene | 67922-22-9 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,5,7-Tetrachloronaphthalene | 67922-23-0 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,6,8-Tetrachloronaphthalene | 67922-24-1 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,3,4,5-Pentachloronaphthalene | 67922-25-2 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,3,4,6-Pentachloronaphthalene | 67922-26-3 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,3,4,5,7-Hexachloronaphthalene | 67922-27-4 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,4,5,6,8-Hexachloronaphthalene | 90948-28-0 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,4,5,7,8-Hexachloronaphthalene | 103426-92-2 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,3,4,5,8-Hexachloronaphthalene | 103426-93-3 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,3,5,7,8-Hexachloronaphthalene | 103426-94-4 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,3,5,6,8-Hexachloronaphthalene | 103426-95-5 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,3,4,6,7-Hexachloronaphthalene | 103426-96-6 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,3,5,6,7-Hexachloronaphthalene | 103426-97-7 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,3,6-Tetrachloronaphthalene | 149864-78-8 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,6,7-Tetrachloronaphthalene | 149864-79-9 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,5,8-Tetrachloronaphthalene | 149864-80-2 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,3,8-Tetrachloronaphthalene | 149864-81-3 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,7,8-Tetrachloronaphthalene | 149864-82-4 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,3,7,8-Pentachloronaphthalene | 150205-21-3 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,3,6,8-Tetrachloronaphthalene | 150224-15-0 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,3,6,7-Pentachloronaphthalene | 150224-16-1 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,4,6,7-Pentachloronaphthalene | 150224-17-2 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,3,5,6-Pentachloronaphthalene | 150224-18-3 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,4,5,7-Pentachloronaphthalene | 150224-19-4 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,4,5,6-Pentachloronaphthalene | 150224-20-7 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,4,7,8-Pentachloronaphthalene | 150224-21-8 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,4,6,8-Pentachloronaphthalene | 150224-22-9 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,3,6,8-Pentachloronaphthalene | 150224-23-0 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,3,5,8-Pentachloronaphthalene | 150224-24-1 |
| 39 | ポリ塩化ナフタレン類 (PCN 類) (Cl : 1 以上) | 1,2,4,5,8-Pentachloronaphthalene | 150224-25-2 |
| 40 | アスベスト類 | Asbestos | 1332-21-4 |
| 40 | アスベスト類 | Actinolite | 77536-66-4 |
| 40 | アスベスト類 | Amosite (Grunerite) | 12172-73-5 |
| 40 | アスベスト類 | Anthophyllite | 77536-67-5 |
| 40 | アスベスト類 | Chrysotile | 12001-29-5 |
| 40 | アスベスト類 | Crocidolite | 12001-28-4 |
| 40 | アスベスト類 | Tremolite | 77536-68-6 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | CFC-11 | 75-69-4 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | CFC-12 | 75-71-8 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | CFC-13 | 75-72-9 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | CFC-111 | 354-56-3 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | CFC-112 | 76-12-0 |
| | | CFC-112 | 76-12-0 |
| | | CFC-112a | 76-11-9 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | CFC-113 | 76-13-1 |
| | | CFC-113 | 76-13-1 |
| | | CFC-113a | 354-58-5 |

付表 2.1-3 製品含有禁止化学物質／物質群の例示物質

IEC62474 等を参照し、代表の化学物質名および CAS No.を記載しました。製品含有禁止化学物質／物質群の全てを網羅するものではありません。

| No. | 化学物質群 | 化学物質名 | CAS No. |
|-----|----------|--|--|
| 41 | オゾン層破壊物質 | CFC-114 | 76-14-2 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | CFC-115 | 76-15-3 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | CFC-211 CFC-211aa CFC-211ba | 422-78-6 135401-87-5 422-78-6 422-81-1 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | CFC-212 | 3182-26-1 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | CFC-213 | 2354-06-5 134237-31-3 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | CFC-214 CFC-214aa CFC-214cb | 29255-31-0 2268-46-4 - |
| 41 | オゾン層破壊物質 | CFC-215 CFC-215aa CFC-215ba CFC-215bb CFC-215cb CFC-215ca | 1599-41-3 1599-41-3 76-17-5 - - 4259-43-2 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | CFC-216 | 661-97-2 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | CFC-217 | 422-86-6 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | Halon-1011 | 74-97-5 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | Halon-1202 | 75-61-6 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | Halon-1211 | 353-59-3 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | Halon-1301 | 75-63-8 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | Halon-2402 | 124-73-2 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | carbon tetrachloride | 56-23-5 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | Methylchloroform | 71-55-6 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | methyl bromide | 74-83-9 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | ethyl bromide | 74-96-4 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | trifluoromethyl iodide | 2314-97-8 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | methyl chloride | 74-87-3 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HBFC-21 B2 | 1868-53-7 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HBFC-22 B1 | 1511-62-2 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HBFC-31 B1 | 373-52-4 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HBFC-121 B4 | 306-80-9 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HBFC-122 B3 | - |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HBFC-123 B2 | 354-04-1 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HBFC-124 B1 | 124-72-1 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HBFC-131 B3 | - |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HBFC-132 B2 | 75-82-1 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HBFC-133 B1 | 421-06-7 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HBFC-141 B2 | 358-97-4 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HBFC-142 B1 | 420-47-3 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HBFC-151 B1 | 762-49-2 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HBFC-221 B6 | - |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HBFC-222 B5 | - |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HBFC-223 B4 | - |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HBFC-224 B3 | - |

付表 2.1-3 製品含有禁止化学物質／物質群の例示物質

IEC62474 等を参照し、代表の化学物質名および CAS No.を記載しました。製品含有禁止化学物質／物質群の全てを網羅するものではありません。

| No. | 化学物質群 | 化学物質名 | CAS No. |
|-----|----------|-------------|---------------|
| 41 | オゾン層破壊物質 | HBFC-225 B2 | 431-78-7 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HBFC-226 B1 | 2252-78-0 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HBFC-231 B5 | - |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HBFC-232 B4 | - |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HBFC-233 B3 | - |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HBFC-234 B2 | - |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HBFC-235 B1 | 460-88-8 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HBFC-241 B4 | - |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HBFC-242 B3 | 70192-80-2 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HBFC-243 B2 | 431-21-0 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HBFC-244 B1 | 679-84-5 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HBFC-251 B3 | 75372-14-4 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HBFC-252 B2 | 460-25-3 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HBFC-253 B1 | 421-46-5 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HBFC-261 B2 | 51584-26-0 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HBFC-262 B1 | - |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HBFC-271 B1 | 1871-72-3 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HCFC-21 | 75-43-4 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HCFC-22 | 75-45-6 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HCFC-31 | 593-70-4 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HCFC-121 | 134237-32-4 |
| | | HCFC-121 | 354-14-3 |
| | | HCFC-121a | 354-11-0 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HCFC-122 | 41834-16-6 |
| | | HCFC-122 | 354-21-2 |
| | | HCFC-122a | 354-15-4 |
| | | HCFC-122b | 354-12-1 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HCFC-123 | 34077-87-7 |
| | | HCFC-123 | 306-83-2 |
| | | HCFC-123a | 354-23-4 |
| | | HCFC-123b | 90454-18-5 |
| | | | 812-04-4 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HCFC-124 | 63938-10-3 |
| | | HCFC-124 | 2837-89-0 |
| | | HCFC-124a | 354-25-6 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HCFC-131 | 27154-33-2; |
| | | HCFC-131 | (134237-34-6) |
| | | HCFC131a | 359-28-4 |
| | | HCFC-131b | 811-95-0 |
| | | | 2366-36-1 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HCFC-132 | 25915-78-0 |
| | | HCFC-132 | 431-06-1 |
| | | HCFC-132a | 471-43-2 |
| | | HCFC-132b | 1649-08-7 |
| | | HFCF-132c | 1842-05-3 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HCFC-133 | 1330-45-6 |
| | | HCFC-133 | 431-07-2 |
| | | HCFC-133a | 1330-45-6 |
| | | HCFC-133b | 75-88-7 |
| | | | 421-04-5 |

付表 2.1-3 製品含有禁止化学物質／物質群の例示物質

IEC62474 等を参照し、代表の化学物質名および CAS No.を記載しました。製品含有禁止化学物質／物質群の全てを網羅するものではありません。

| No. | 化学物質群 | 化学物質名 | CAS No. |
|-----|----------|--|--|
| 41 | オゾン層破壊物質 | HCFC-141 HCFC-141 HCFC-141a HCFC-141b | 1717-00-6; (25167-88-8) 430-57-9 430-53-5 1717-00-6 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HCFC-142 HCFC-142 HCFC-142b HCFC-142a | 25497-29-4 338-65-8 75-68-3 338-64-7 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HCFC-151 HCFC-151 HCFC-151a | 110587-14-9 762-50-5 1615-75-4 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HCFC-221 HCFC-221ab | 134237-35-7 29470-94-8 422-26-4 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HCFC-222 HCFC-222ca HCFC-222aa | 134237-36-8 422-49-1 422-30-0 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HCFC-223 HCFC-223ca HCFC-223cb | 134237-37-9 422-52-6 422-50-4 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HCFC-224 HCFC-224ca HCFC-224cb HCFC-224cc | 134237-38-0 422-54-8 422-53-7 422-51-5 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HCFC-225 HCFC-225aa HCFC-225ba HCFC-225bb HCFC-225ca HCFC-225cb HCFC-225cc HCFC-225da HCFC-225ea HCFC-225eb | 127564-92-5 128903-21-9 422-48-0 422-44-6 422-56-0 507-55-1 13474-88-9 431-86-7 136013-79-1 111512-56-2 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HCFC-226 HCFC-226da | 134308-72-8 431-87-8 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HCFC-231 HCFC-231bb | 134190-48-0 421-94-3 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HCFC-232 HCFC-232fc | 134237-39-1 460-89-9 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HCFC-233 HCFC-233fb | 134237-40-4 7125-83-9 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HCFC-234 HCFC-234db | 127564-83-4 425-94-5 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HCFC-235 HCFC-235fa | 134237-41-5 460-92-4 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HCFC-241 HCFC-241db | 134190-49-1 666-27-3 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HCFC-242 HCFC-242fa | 134237-42-6 460-63-9 |

付表 2.1-3 製品含有禁止化学物質／物質群の例示物質

IEC62474 等を参照し、代表の化学物質名および CAS No.を記載しました。製品含有禁止化学物質／物質群の全てを網羅するものではありません。

| No. | 化学物質群 | 化学物質名 | CAS No. |
|-----|------------------------------|---|--|
| 41 | オゾン層破壊物質 | HCFC-243 HCFC-243cc HCFC-243db HCFC-243fa | 134237-43-7 7125-99-7 338-75-0 460-69-5 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HCFC-244 HCFC-244ca HCFC-244cc | 134190-50-4 679-85-6 421-75-0 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HCFC-251 HCFC-251fb HCFC-251dc | 134190-51-5 818-99-5 421-41-0 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HCFC-252 HCFC-252fb | 134190-52-6 819-00-1 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HCFC-253 HCFC-253fb | 134237-44-8 460-35-5 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HCFC-261 HCFC-261fc HCFC-261ba | 134237-45-9 7799-56-6 420-97-3 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HCFC-262 HCFC-262ca HCFC-262da HCFC-262fc | 134190-53-7 420-99-5 102738-79-4 421-02-3 |
| 41 | オゾン層破壊物質 | HCFC-271 HCFC-271ba HCFC-271fb | 134190-54-8 420-44-0 430-55-7 |
| 43 | 短鎖型塩化パラフィン類（炭素数 10～13） | Alkanes, C10-13, chloro | 85535-84-8 |
| 43 | 短鎖型塩化パラフィン類（炭素数 10～13） | Alkanes, C10-12, chloro | 108171-26-2 |
| 43 | 短鎖型塩化パラフィン類（炭素数 10～13） | Alkanes, C12-13, chloro | 71011-12-6 |
| 43 | 短鎖型塩化パラフィン類（炭素数 10～13） | Alkanes, chloro | 61788-76-9 |
| 43 | 短鎖型塩化パラフィン類（炭素数 10～13） | Other Short Chain Chlorinated Paraffins | - |
| 44 | パーフルオロオクタンスルホン酸(PFOS) およびその塩 | 2-Propenoic acid, 2-methyl-, dodecyl ester, polymers with 2-[methyl[(perfluoro-C4-8-alkyl)- sulfonyl]amino]ethyl acrylate and vinylidene chloride | 306975-62-2 |
| 44 | パーフルオロオクタンスルホン酸(PFOS) およびその塩 | Glycine, N-ethyl-N-[(heptadecafluoroctyl)sulfonyl]-, potassium salt | 2991-51-7 |
| 45 | ニッケルおよびその化合物 | Nickel | 7440-02-0 |
| 45 | ニッケルおよびその化合物 | Nickel (II) oxide | 1313-99-1 |
| 45 | ニッケルおよびその化合物 | Nickel (II) chloride | 7718-54-9 |
| 45 | ニッケルおよびその化合物 | Nickel (II) chloride, hexahydrate | 7791-20-0 |
| 45 | ニッケルおよびその化合物 | Nickel(II) sulfate | 7786-81-4 |
| 45 | ニッケルおよびその化合物 | Nickel(II) sulfate, hexahydrate | 10101-97-0 |
| 45 | ニッケルおよびその化合物 | Nickel(II) sulfate, heptahydrate | 10101-98-1 |
| 45 | ニッケルおよびその化合物 | Antimony nickel titanium oxide yellow | 8007-18-9 |
| 45 | ニッケルおよびその化合物 | Nickel niobium titanium yellow rutile | 68611-43-8 |
| 45 | ニッケルおよびその化合物 | Cobalt titanate green spinel | 68186-85-6 |
| 47 | カドミウムおよびその化合物 | Cadmium | 7440-43-9 |
| 47 | カドミウムおよびその化合物 | Cadmium oxide | 1306-19-0 |
| 47 | カドミウムおよびその化合物 | Cadmium sulfide | 1306-23-6 |

付表 2.1-3 製品含有禁止化学物質／物質群の例示物質

IEC62474 等を参照し、代表の化学物質名および CAS No.を記載しました。製品含有禁止化学物質／物質群の全てを網羅するものではありません。

| No. | 化学物質群 | 化学物質名 | CAS No. |
|-----|-----------------------|---|------------|
| 48 | 六価クロム化合物 | Barium chromate | 10294-40-3 |
| 48 | 六価クロム化合物 | Calcium chromate | 13765-19-0 |
| 48 | 六価クロム化合物 | Strontium chromate | 7789-06-2 |
| 48 | 六価クロム化合物 | Zinc chromate | 13530-65-9 |
| 49 | 鉛およびその化合物 | Lead | 7439-92-1 |
| 49 | 鉛およびその化合物 | Lead (II) sulfate | 7446-14-2 |
| 49 | 鉛およびその化合物 | Lead (II) carbonate | 598-63-0 |
| 49 | 鉛およびその化合物 | Trilead bis(carbonate) dihydroxide | 1319-46-6 |
| 49 | 鉛およびその化合物 | Lead (II) acetate, trihydrate | 6080-56-4 |
| 49 | 鉛およびその化合物 | Lead selenide | 12069-00-0 |
| 49 | 鉛およびその化合物 | Lead (IV) oxide | 1309-60-0 |
| 49 | 鉛およびその化合物 | Lead (II,IV) oxide | 1314-41-6 |
| 49 | 鉛およびその化合物 | Lead (II) sulfide | 1314-87-0 |
| 49 | 鉛およびその化合物 | Lead (II) phosphate | 7446-27-7 |
| 49 | 鉛およびその化合物 | Lead (II) titanate | 12060-00-3 |
| 49 | 鉛およびその化合物 | Lead sulfate, sulphuric acid, lead salt | 15739-80-7 |
| 49 | 鉛およびその化合物 | Lead sulphate, tribasic | 12202-17-4 |
| 49 | 鉛およびその化合物 | Lead stearate | 1072-35-1 |
| 49 | 鉛およびその化合物 | Lead (II) chromate | 7758-97-6 |
| 49 | 鉛およびその化合物 | Lead chromate molybdate sulphate red | 12656-85-8 |
| 49 | 鉛およびその化合物 | Lead sulfochromate yellow | 1344-37-2 |
| 50 | 水銀およびその化合物 | Mercury | 7439-97-6 |
| 50 | 水銀およびその化合物 | Mercuric, chloro(cyclohexylmethyl)- | 33631-63-9 |
| 50 | 水銀およびその化合物 | Mercury (II) chloride | 7487-94-7 |
| 50 | 水銀およびその化合物 | Mercuric sulfate | 7783-35-9 |
| 50 | 水銀およびその化合物 | Mercuric nitrate | 10045-94-0 |
| 50 | 水銀およびその化合物 | Mercuric (II) oxide | 21908-53-2 |
| 50 | 水銀およびその化合物 | Mercuric sulfide | 1344-48-5 |
| 51 | 一部の芳香族アミンを生成するアゾ染料・顔料 | Biphenyl-4-ylamine | 92-67-1 |
| 51 | 一部の芳香族アミンを生成するアゾ染料・顔料 | Benzidine | 92-87-5 |
| 51 | 一部の芳香族アミンを生成するアゾ染料・顔料 | 4-chloro-o-toluidine | 95-69-2 |
| 51 | 一部の芳香族アミンを生成するアゾ染料・顔料 | 2-naphthylamine | 91-59-8 |
| 51 | 一部の芳香族アミンを生成するアゾ染料・顔料 | o-aminoazotoluene | 97-56-3 |
| 51 | 一部の芳香族アミンを生成するアゾ染料・顔料 | 5-nitro-o-toluidine | 99-55-8 |
| 51 | 一部の芳香族アミンを生成するアゾ染料・顔料 | 4-chloroaniline | 106-47-8 |
| 51 | 一部の芳香族アミンを生成するアゾ染料・顔料 | 4-methoxy-m-phenylenediamine | 615-05-4 |
| 51 | 一部の芳香族アミンを生成するアゾ染料・顔料 | 4,4'-methylenedianiline | 101-77-9 |
| 51 | 一部の芳香族アミンを生成するアゾ染料・顔料 | 3,3'-dichlorobenzidine | 91-94-1 |
| 51 | 一部の芳香族アミンを生成するアゾ染料・顔料 | 3,3'-dimethoxybenzidine | 119-90-4 |
| 51 | 一部の芳香族アミンを生成するアゾ染料・顔料 | 3,3'-dimethylbenzidine | 119-93-7 |
| 51 | 一部の芳香族アミンを生成するアゾ染料・顔料 | 4,4'-methylenedi-o-toluidine | 838-88-0 |
| 51 | 一部の芳香族アミンを生成するアゾ染料・顔料 | 6-methoxy-m-toluidine | 120-71-8 |
| 51 | 一部の芳香族アミンを生成するアゾ染料・顔料 | 4,4'-methylene-bis(2-chloroaniline) | 101-14-4 |
| 51 | 一部の芳香族アミンを生成するアゾ染料・顔料 | 4,4'-oxydianiline | 101-80-4 |
| 51 | 一部の芳香族アミンを生成するアゾ染料・顔料 | 4,4'-thiodianiline | 139-65-1 |
| 51 | 一部の芳香族アミンを生成するアゾ染料・顔料 | o-toluidine | 95-53-4 |
| 51 | 一部の芳香族アミンを生成するアゾ染料・顔料 | 4-methyl-m-phenylenediamine | 95-80-7 |

付表 2.1-3 製品含有禁止化学物質／物質群の例示物質

IEC62474 等を参照し、代表の化学物質名および CAS No.を記載しました。製品含有禁止化学物質／物質群の全てを網羅するものではありません。

| No. | 化学物質群 | 化学物質名 | CAS No. |
|-----|-------------------------|---|--|
| 51 | 一部の芳香族アミンを生成するアゾ染料・顔料 | 2,4,5-trimethylaniline | 137-17-7 |
| 51 | 一部の芳香族アミンを生成するアゾ染料・顔料 | o-anisidine | 90-04-0 |
| 51 | 一部の芳香族アミンを生成するアゾ染料・顔料 | 4-amino azobenzene | 60-09-3 |
| 53 | 三置換有機スズ化合物 | Triphenyltin-N, N-dimethyldithiocarbamate | 1803-12-9 |
| 53 | 三置換有機スズ化合物 | Triphenyltinfluoride | 379-52-2 |
| 53 | 三置換有機スズ化合物 | Triphenyltinacetate | 900-95-8 |
| 53 | 三置換有機スズ化合物 | Triphenyltinchloride | 639-58-7 |
| 53 | 三置換有機スズ化合物 | Triphenyltinhydroxide | 76-87-9 |
| 53 | 三置換有機スズ化合物 | Triphenyltin fattyacid((9-11)salt) | 18380-71-7 18380-72-8 47672-31-1 94850-90-5 |
| 53 | 三置換有機スズ化合物 | Triphenyltin chloroacetate | 7094-94-2 |
| 53 | 三置換有機スズ化合物 | Tributyltinmethacrylate | 2155-70-6 |
| 53 | 三置換有機スズ化合物 | Bis(tributyltin)fumalate | 6454-35-9 |
| 53 | 三置換有機スズ化合物 | Tributyltinfluoride | 1983-10-4 |
| 53 | 三置換有機スズ化合物 | Bis(tributyltin)2,3-dibromosuccinate | 31732-71-5 |
| 53 | 三置換有機スズ化合物 | Tributyltinacetate | 56-36-0 |
| 53 | 三置換有機スズ化合物 | Tributyltinlaurate | 3090-36-6 |
| 53 | 三置換有機スズ化合物 | Bis(tributyltin)phthalate | 4782-29-0 |
| 53 | 三置換有機スズ化合物 | Copolymer of alkyl(c=8) acrylate,methyl methacrylate and tributyltin methacrylate | 67772-01-4 |
| 53 | 三置換有機スズ化合物 | Tributyltinsulfamate | 6517-25-5 |
| 53 | 三置換有機スズ化合物 | Bis(tributyltin)maleate | 14275-57-1 |
| 53 | 三置換有機スズ化合物 | Tributyltinchloride | 1461-22-9 7342-38-3 |
| 53 | 三置換有機スズ化合物 | Tributyltin cyclopentane carbonate=mixture | 85409-17-2 |
| 53 | 三置換有機スズ化合物 | Tributyltin-1, 2,3,4,4a, 4b, 5,6,10,10a-decahydro-7-isopropyl-1, 4a-dimethyl-1-phenanthrenecarboxylatemix | 26239-64-5 |
| 53 | 三置換有機スズ化合物 | Other tri-substituted organostannic compounds | - |
| 54 | ジオクチルスズ化合物 (DOT) | Dioctyl Tin Oxide | 870-08-6 |
| 54 | ジオクチルスズ化合物 (DOT) | Dioctyltin dilaurate | 3648-18-8 |
| 54 | ジオクチルスズ化合物 (DOT) | Other Dioctyltin compounds | - |
| 56 | ジブチルスズ化合物 (DBT) | Dibutyltin oxide | 818-08-6 |
| 56 | ジブチルスズ化合物 (DBT) | Dibutyltin diacetate | 1067-33-0 |
| 56 | ジブチルスズ化合物 (DBT) | Dibutyltin dilaurate | 77-58-7 |
| 56 | ジブチルスズ化合物 (DBT) | Dibutyltin maleate | 78-04-6 |
| 56 | ジブチルスズ化合物 (DBT) | Other dibutyltin compounds | - |
| 61 | パーフルオロオクタン酸(PFOA)およびその塩 | Pentadecafluoroctanoic acid | 335-67-1 |
| 61 | パーフルオロオクタン酸(PFOA)およびその塩 | Ammonium pentadecafluoroctanoate | 3825-26-1 |
| 61 | パーフルオロオクタン酸(PFOA)およびその塩 | Sodium pentadecafluoroctanoate | 335-95-5 |
| 61 | パーフルオロオクタン酸(PFOA)およびその塩 | Potassium pentadecafluoroctanoate | 2395-00-8 |
| 61 | パーフルオロオクタン酸(PFOA)およびその塩 | Silver pentadecafluoroctanoate | 335-93-3 |
| 61 | パーフルオロオクタン酸(PFOA)関連化合物 | Pentadecafluoroctanoic acid | 335-67-1 |
| 61 | パーフルオロオクタン酸(PFOA)関連化合物 | Ammonium pentadecafluoroctanoate | 3825-26-1 |
| 61 | パーフルオロオクタン酸(PFOA)関連化合物 | Sodium pentadecafluoroctanoate | 335-95-5 |

付表 2.1-3 製品含有禁止化学物質／物質群の例示物質

IEC62474 等を参照し、代表の化学物質名および CAS No.を記載しました。製品含有禁止化学物質／物質群の全てを網羅するものではありません。

| No. | 化学物質群 | 化学物質名 | CAS No. |
|-----|------------------------------|--|------------|
| 61 | パーフルオロオクタン酸(PFOA)関連化合物 | Potassium pentadecafluorooctanoate | 2395-00-8 |
| 61 | パーフルオロオクタン酸(PFOA)関連化合物 | Silver pentadecafluorooctanoate | 335-93-3 |
| 61 | パーフルオロオクタン酸(PFOA)関連化合物 | Pentadecafluoroctanoyl fluoride | 335-66-0 |
| 61 | パーフルオロオクタン酸(PFOA)関連化合物 | Methyl pentadecafluorooctanoate | 376-27-2 |
| 61 | パーフルオロオクタン酸(PFOA)関連化合物 | Ethyl pentadecafluorooctanoate | 3108-24-5 |
| 61 | パーフルオロオクタン酸(PFOA)関連化合物 | Perfluorooctyl iodide | 507-63-1 |
| 61 | パーフルオロオクタン酸(PFOA)関連化合物 | Tetrahydroperfluoro-1-decanol | 678-39-7 |
| 61 | パーフルオロオクタン酸(PFOA)関連化合物 | Perfluoro-1-dodecanol | 865-86-1 |
| 61 | パーフルオロオクタン酸(PFOA)関連化合物 | Perfluorodecyl iodide | 2043-53-0 |
| 61 | パーフルオロオクタン酸(PFOA)関連化合物 | 1,1,2,2-Tetrahydroperfluorododecyl iodide | 2043-54-1 |
| 61 | パーフルオロオクタン酸(PFOA)関連化合物 | Perfluorodecylethyl acrylate | 17741-60-5 |
| 61 | パーフルオロオクタン酸(PFOA)関連化合物 | 1,1,2,2-Tetrahydroperfluorodecyl acrylate | 27905-45-9 |
| 61 | パーフルオロオクタン酸(PFOA)関連化合物 | 1,1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,7,7,8,8,9,9,10,10,11,11,12,12,12,13,13,14,14,14-Pentacosafuoro-14-iodotetradecane | 30046-31-2 |
| 61 | パーフルオロオクタン酸(PFOA)関連化合物 | 3,3,4,4,5,5,6,6,7,7,8,8,9,9,10,10,11,11,12,12,13,13,14,14,14-Pentacosafuorotetradecan-1-ol | 39239-77-5 |
| 61 | パーフルオロオクタン酸(PFOA)関連化合物 | 3,3,4,4,5,5,6,6,7,7,8,8,9,9,10,10,11,11,12,12,13,13,14,14,15,15,16,16-Nonacosafuorohexadecan-1-ol | 60699-51-6 |
| 61 | パーフルオロオクタン酸(PFOA)関連化合物 | 1,1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,7,7,8,8,9,9,10,10,11,11,12,12,13,12,12,13,13,14,14-Nonacosafuoro-16-iodohexadecane | 65510-55-6 |
| 65 | フッ素系温室効果ガス(PFCs, SF6, HFCs)類 | Trifluoromethane (HFC-23) | 75-46-7 |
| 65 | フッ素系温室効果ガス(PFCs, SF6, HFCs)類 | Difluoromethane (HFC-32) | 75-10-5 |
| 65 | フッ素系温室効果ガス(PFCs, SF6, HFCs)類 | Methyl fluoride (HFC-41) | 593-53-3 |
| 65 | フッ素系温室効果ガス(PFCs, SF6, HFCs)類 | Pentafluoroethane (HFC-125) | 354-33-6 |
| 65 | フッ素系温室効果ガス(PFCs, SF6, HFCs)類 | 1,1,2,2-Tetrafluoroethane (HFC-134) | 359-35-3 |
| 65 | フッ素系温室効果ガス(PFCs, SF6, HFCs)類 | 1,1,1,2-Tetrafluoroethane (HFC-134a) | 811-97-2 |
| 65 | フッ素系温室効果ガス(PFCs, SF6, HFCs)類 | 1,1,2-Trifluoroethane (HFC-143) | 430-66-0 |
| 65 | フッ素系温室効果ガス(PFCs, SF6, HFCs)類 | 1,1,1-Trifluoroethane (HFC-143a) | 420-46-2 |
| 65 | フッ素系温室効果ガス(PFCs, SF6, HFCs)類 | 1,2-difluoroethane (HFC-152) | 624-72-6 |
| 65 | フッ素系温室効果ガス(PFCs, SF6, HFCs)類 | 1,1-Difluoroethane (HFC-152a) | 75-37-6 |
| 65 | フッ素系温室効果ガス(PFCs, SF6, HFCs)類 | Fluoroethane (HFC-161) | 353-36-6 |
| 65 | フッ素系温室効果ガス(PFCs, SF6, HFCs)類 | 2H-Heptafluoropropane (HFC-227ea) | 431-89-0 |
| 65 | フッ素系温室効果ガス(PFCs, SF6, HFCs)類 | 1,1,1,2,2,3-Hexafluoro-propane (HFC-236cb) | 677-56-5 |
| 65 | フッ素系温室効果ガス(PFCs, SF6, HFCs)類 | 1,1,1,2,3,3-Hexafluoropropane (HFC-236ea) | 431-63-0 |
| 65 | フッ素系温室効果ガス(PFCs, SF6, HFCs)類 | 1,1,1,3,3,3-Hexafluoropropane (HFC-236fa) | 690-39-1 |
| 65 | フッ素系温室効果ガス(PFCs, SF6, HFCs)類 | 1,1,2,2,3-Pentafluoropropane (HFC-245ca) | 679-86-7 |
| 65 | フッ素系温室効果ガス(PFCs, SF6, HFCs)類 | 1,1,1,3,3-Pentafluoropropane (HFC-245fa) | 460-73-1 |
| 65 | フッ素系温室効果ガス(PFCs, SF6, HFCs)類 | 1,1,1,3,3-Pentafluorobutane (HFC-365mfc) | 406-58-6 |

付表 2.1-3 製品含有禁止化学物質／物質群の例示物質

IEC62474 等を参照し、代表の化学物質名および CAS No.を記載しました。製品含有禁止化学物質／物質群の全てを網羅するものではありません。

| No. | 化学物質群 | 化学物質名 | CAS No. |
|-----|---|--|-------------|
| 65 | フッ素系温室効果ガス(PFCs, SF6, HFCs)類 | 2H,3H-Decafluoropentane (HFC-43-10mee) | 138495-42-8 |
| 65 | フッ素系温室効果ガス(PFCs, SF6, HFCs)類 | Tetrafluoromethane (Carbon tetrafluoride, (PFC-14)) | 75-73-0 |
| 65 | フッ素系温室効果ガス(PFCs, SF6, HFCs)類 | Hexafluoroethane (PFC-116) | 76-16-4 |
| 65 | フッ素系温室効果ガス(PFCs, SF6, HFCs)類 | Octafluoropropane (PFC-218) | 76-19-7 |
| 65 | フッ素系温室効果ガス(PFCs, SF6, HFCs)類 | Decafluorobutane (PFC-3-1-10) | 355-25-9 |
| 65 | フッ素系温室効果ガス(PFCs, SF6, HFCs)類 | Dodecafluoropentane (PFC-4-1-12) | 678-26-2 |
| 65 | フッ素系温室効果ガス(PFCs, SF6, HFCs)類 | Tetradecafluorohexane (PFC-5-1-14) | 355-42-0 |
| 65 | フッ素系温室効果ガス(PFCs, SF6, HFCs)類 | Octafluorocyclobutane (PFC-c-318) | 115-25-3 |
| 65 | フッ素系温室効果ガス(PFCs, SF6, HFCs)類 | Sulfur Hexafluoride (SF ₆) | 2551-62-4 |
| 66 | パーフルオロヘキサンスルホン酸(PFHxS)とその塩 | Perfluorohexane-1-sulphonic acid | 355-46-4 |
| 66 | パーフルオロヘキサンスルホン酸(PFHxS)とその塩 | Ammonium perfluorohexane-1-sulphonate | 68259-08-5 |
| 66 | パーフルオロヘキサンスルホン酸(PFHxS)とその塩 | Potassium perfluorohexane-1-sulphonate | 3871-99-6 |
| 66 | パーフルオロヘキサンスルホン酸(PFHxS)関連化合物 | Perfluorohexane sulfonyl fluoride | 423-50-7 |
| 66 | パーフルオロヘキサンスルホン酸(PFHxS)関連化合物 | Perfluorohexane sulfonamide | 41997-13-1 |
| 67 | 炭素数 9 から 14 までのパーフルオロカルボン酸 (C9-C14 PFCA) とその塩 | Perfluorononan-1-oic acid | 375-95-1 |
| 67 | 炭素数 9 から 14 までのパーフルオロカルボン酸 (C9-C14 PFCA) とその塩 | Nonadecafluorodecanoic acid | 335-76-2 |
| 67 | 炭素数 9 から 14 までのパーフルオロカルボン酸 (C9-C14 PFCA) とその塩 | Henicosafluoroundecanoic acid | 2058-94-8 |
| 67 | 炭素数 9 から 14 までのパーフルオロカルボン酸 (C9-C14 PFCA) とその塩 | Tricosafafluorododecanoic acid | 307-55-1 |
| 67 | 炭素数 9 から 14 までのパーフルオロカルボン酸 (C9-C14 PFCA) とその塩 | Pentacosafafluorotridecanoic acid | 72629-94-8 |
| 67 | 炭素数 9 から 14 までのパーフルオロカルボン酸 (C9-C14 PFCA) とその塩 | Heptacosafafluorotetradecanoic acid | 376-06-7 |
| 67 | 炭素数 9 から 14 までのパーフルオロカルボン酸 (C9-C14 PFCA) とその塩 | Ammonium salt of perfluorononan-1-oic-acid | 4149-60-4 |
| 67 | 炭素数 9 から 14 までのパーフルオロカルボン酸 (C9-C14 PFCA) とその塩 | Sodium salt of perfluorononan-1-oic-acid | 21049-39-8 |
| 67 | 炭素数 9 から 14 までのパーフルオロカルボン酸 (C9-C14 PFCA) とその塩 | Decanoic acid, nonadecafluoro-, sodium salt | 3830-45-3 |
| 67 | 炭素数 9 から 14 までのパーフルオロカルボン酸 (C9-C14 PFCA) とその塩 | Ammonium nonadecafluorodecanoate | 3108-42-7 |
| 67 | C9-C14 PFCA 関連物質 | Dodecane, 1,1,1,2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,7,7,8,8,9,9,10,10,11,11,12,12-pentacosafafluoro-12-iodo- | 307-60-8 |
| 67 | C9-C14 PFCA 関連物質 | 2-Propenoic acid, 2-methyl-, 3,3,4,4,5,5,6,6,7,7,8,8,9,9,10,10,11,11,12,12,12-heneicosafafluorododecyl ester | 2144-54-9 |
| 67 | C9-C14 PFCA 関連物質 | Dodecanoyl fluoride, 2,2,3,3,4,4,5,5,6,6,7,7,8,8,9,9,10,10,11,12,12-docosafafluoro-11-(trifluoromethyl)- | 15811-52-6 |

付表 2.1-4 参照法規制一覧

| No. | 法規制等の名称 | 国または地域 |
|-----|---|--------|
| 1 | モントリオール議定書 | 条約 |
| 2 | EU RoHS 指令およびその修正 2011/65/EU | EU |
| 3 | EU REACH 規則(EC)No.1907/2006 付属書 XVII (制限物質) | EU |
| 4 | EU 電池指令 2006/66/EU | EU |
| 5 | EU オゾン層破壊物質規制 (EC)No.1005/2009 | EU |
| 6 | EU 残留性有機汚染物質(POPS)規則 (EU)2019/1021 | EU |
| 7 | EU 包装指令 94/62/EEC | EU |
| 8 | EU 特定フッ素化温室効果ガス規則 (EU) No 517/2014 | EU |
| 9 | オーストリア BGBI 1990/194:ホルムアルデヒド規制§2, 12/2/1990 | オーストリア |
| 10 | リトアニア衛生基準 HN 96:2000 (衛生基準および規則) | リトアニア |
| 11 | 化学物質のリスク軽減政令 (ORRChem) | イスラエル |
| 12 | スウェーデン SFS 1998:944 | スウェーデン |
| 13 | デンマーク 鉛規制 (第 1012 法令) | デンマーク |
| 14 | デンマーク カドミウム規制 | デンマーク |
| 15 | ノルウェー 製品規則 | ノルウェー |
| 16 | 日本 労働安全衛生法 製造等が禁止される有害物等 | 日本 |
| 17 | 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律 (化審法) | 日本 |
| 18 | オゾン層保護法(特定物質の規制等によるオゾン層の保護に関する法律) | 日本 |
| 19 | 水銀による環境の汚染の防止に関する法律 | 日本 |
| 20 | 韓国電気用品および生活用品安全管理法 | 韓国 |
| 21 | 韓国製品の包装材料の梱包方法に関する基準等に関する規則 | 韓国 |
| 22 | 台湾乾電池の製造、輸入及び販売の制限に関する公告 | 台湾 |
| 23 | 中国国家標準 GB24427-2021「亜鉛負極電池の水銀、カドミウム、鉛の含有量の制限要求」 | 中国 |
| 24 | 中国電池製品中の水銀含有量の制限に関する規定 | 中国 |
| 25 | 有害物質規制法 (TSCA) | 米国 |
| 26 | TSCA 重新規利用規則 | 米国 |
| 27 | 米国大気浄化法 1990 年度版 611 条 | 米国 |
| 28 | 複合木材製品ホルムアルデヒド規制 | 米国 |
| 29 | 米国水銀含有および充電式電池管理法 | 米国 |
| 30 | 米国各州電池規制 (メイン州、コネチカット州、ロードアイランド州) | 米国 |

付表 2.1-4 参照法規制一覧

| No. | 法規制等の名称 | 国または地域 |
|-----|---------------------------------|------------|
| 31 | 米国包装材有害物質規制 | 米国 |
| 32 | プロポジション 65 判例法 | 米国カリフォルニア州 |
| 33 | カナダ水銀含有製品規則 (SOR/2014-254) | カナダ |
| 34 | 特定有害物質禁止規則 SOR/2012-285 およびその修正 | カナダ |
| 35 | アルゼンチン法令第 26.184 号携帯電気エネルギー法 | アルゼンチン |
| 36 | 電池統合管理法 (LEY No.5882) | パラグアイ |
| 37 | ブラジル Resolution 401/2008 | ブラジル |

付表 2.1-5 分析規格

| 対象物質 | 分析規格 |
|--|--|
| カドミウムおよびその化合物 | IEC62321に基づく分析手法 <高分子材料／金属／電子機器> ・ICP-OES(誘導結合プラズマ発光分析法) ・ICP-MS(誘導結合プラズマ質量分析法) ・AAS(原子吸光分析法) ・AFS(原子蛍光分析法) 分析は、上記のいずれかで行うこととする。※1 但し、分析会社推奨方法も可とする。 ISO 17025 を認証取得している分析機関で測定することが望ましい。 |
| 六価クロム化合物 | IEC62321に基づく分析手法 <高分子材料／金属／電子機器> ・比色法 分析は、上記の手法で行うこととする。※1 但し、分析会社推奨方法も可とするが、 スポットテスト法は定量下限が大きく、測定精度が低いため不可とする。 ISO 17025 を認証取得している分析機関で測定することが望ましい。 |
| 鉛およびその化合物 | IEC62321に基づく分析手法 <高分子材料／金属／電子機器> ・ICP-OES(誘導結合プラズマ発光分析法) ・ICP-MS(誘導結合プラズマ質量分析法) ・AAS(原子吸光分析法) ・AFS(原子蛍光分析法) 分析は、上記のいずれかで行うこととする。※1 但し、分析会社推奨方法も可とする。 ISO 17025 を認証取得している分析機関で測定することが望ましい。 |
| 水銀およびその化合物 | IEC62321に基づく分析手法 <高分子材料／金属／電子機器> ・CV-AAS(冷蒸気原子吸光分析法) ・CV-AFS(冷蒸気原子蛍光分析法) ・ICP-OES(誘導結合プラズマ発光分析法) ・ICP-MS(誘導結合プラズマ質量分析法) 分析は、上記のいずれかで行うこととする。※1 但し、分析会社推奨方法も可とする。 ISO 17025 を認証取得している分析機関で測定することが望ましい。 |
| フタル酸ビス(2-エチルヘキシル) (DEHP) フタル酸ジブチル(DBP) フタル酸ベンジルブチル(BBP) フタル酸ジイソブチル(DIBP) | IEC62321に基づく分析手法 <高分子材料／電子機器> ・GC-MS(ガスクロマトグラフィー質量分析法) 分析は、上記の手法で行うこととする。※1 但し、分析会社推奨方法も可とする。 ISO 17025 を認証取得している分析機関で測定することが望ましい。 |

※1 エプソンから測定方法の指定がある場合にはその方法による

2.2 製造工程使用禁止化学物質

製造工程使用禁止化学物質を以下に示します。参照法規制については、すべての国をカバーしたものではありません。

| No. | 化学物質（群）名 | CAS No. | 参照法規制 |
|-----|---|----------------------|---|
| 1 | 黄りんマッチ(黄りん) | 12185-10-3 | |
| 2 | ベンジンおよびその塩 | 92-87-5 等 | |
| 3 | 4-アミノジフェニルおよびその塩 | 92-67-1 等 | |
| 4 | 石綿 | 付表 2.1-3 No.40 参照 | |
| 5 | 4-ニトロジフェニルおよびその塩 | 92-93-3 | |
| 6 | ビス（クロロメチル）エーテル | 542-88-1 | |
| 7 | 2-ナフチルアミン（別名β-ナフチルアミン）およびその塩 | 91-59-8 | |
| 8 | ベンゼンを含有するゴムのりで、その含有するベンゼンの容量が当該ゴムのりの溶剤（希釀剤を含む）の5%を超えるもの | — | 労安法 製造等禁止物質 (法令55条、施行令16条) |
| 9 | 上記4をその重量の0.1パーセントを超えて含有する製剤 その他の物、または、 上記2,3,5,6,7をその重量の1パーセントを超えて含有する製剤 その他の物 | — | |
| 10 | 1,1,1-トリクロロエタン | 71-55-6 | |
| 11 | 四塩化炭素 | 56-23-5 | |
| 12 | メチルブロマイド（別名：臭化メチル、ブロモメタン） | 74-83-9 | |
| 13 | CFC | | モントリオール議定書 付属書A,B,E およびC-I, II, III |
| 14 | Halon | | |
| 15 | HBFCs | | |
| 16 | ブロモクロロメタン | 74-97-5 | |
| 17 | HCFC（※1） | | |
| 18 | アルドリン | 309-00-2 | |
| 19 | r-1,c-2,t-3,c-4,t-5,t-6-ヘキサクロロシクロヘキサン (別名α-ヘキサクロロシクロヘキサン) | 319-84-6 | |
| 20 | r-1,t-2,c-3,t-4,c-5,t-6-ヘキサクロロシクロヘキサン (別名β-ヘキサクロロシクロヘキサン) | 319-85-7 | |
| 21 | クロルデン | 57-74-9 | |
| 22 | デカクロロペンタシクロ [5.3.0(2,6).0(3,9).0(4,8)] デカン-5-オン (別名クロルデコン) | 143-50-0 | POPs条約附屬書A (廃絶) |
| 23 | デカブロモジフェニルエーテル (DecaBDE) | 1163-19-5 | |
| 24 | ディルドリン | 60-57-1 | |
| 25 | エンドリン | 72-20-8 | |
| 26 | ヘプタクロル | 76-44-8 | |

2.2 製造工程使用禁止化学物質

| No. | 化学物質（群）名 | CAS No. | 参照法規制 |
|-----|---|------------------------------------|--------------------|
| 27 | ヘキサブロモビフェニル | 36355-01-8 | |
| 28 | ヘキサブロモシクロドデカン (HBCDD) | 付表 2.1-3 参照 | |
| 29 | ヘキサブロモジフェニルエーテル | 36483-60-0 等 | |
| 30 | ヘプタブロモジフェニルエーテル | 68928-80-3 等 | |
| 31 | ヘキサクロロベンゼン | 118-74-1 | |
| 32 | ヘキサクロロブタ-1,3-ジエン | 87-68-3 | |
| 33 | r-1,c-2,t-3,c-4,c-5,t-6-ヘキサクロロシクロヘキサン (別名γ-ヘキサクロロシクロヘキサンまたはリンデン) | 58-89-9 | |
| 34 | マイレックス | 2385-85-5 | |
| 35 | ペンタクロロベンゼン | 608-93-5 | |
| 36 | ペンタクロロフェノールまたはその塩もしくはエステル | 87-86-5 等 | |
| 37 | ポリ塩化ビフェニル (PCB) | 付表 2.1-3 参照 | |
| 38 | ポリ塩化ナフタレン類 (塩素数 2~8 のもの) | 付表 2.1-3 参照 | |
| 39 | 短鎖型塩化パラфин類 (SCCP) (炭素数が 10 から 13 までのものであって、塩素の含有量が全重量の 48 パーセントを超えるものに限る) | 付表 2.1-3 参照 | POPs条約附屬書A (廃絶) |
| 40 | エンドスルファン | 115-29-7 959-98-8 33213-65-9 | |
| 41 | テトラブロモジフェニルエーテル | 40088-47-9 等 | |
| 42 | ペンタブロモジフェニルエーテル | 32534-81-9 等 | |
| 43 | トキサフェン | 8001-35-2 | |
| 44 | 2,2,2-トリクロロ-1,1-ビス(4-クロロフェニル)エタノール (別名ケルセンまたはジコホル) | 115-32-2 | |
| 45 | パーフルオロオクタン酸 (PFOA) とその塩および PFOA 関連化合物 | 付表 2.1-3 参照 | |
| 46 | DDT | 50-29-3 | |
| 47 | パーフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)およびその塩 | 付表 2.1-3 参照 | POPs条約附屬書B (制限) |
| 48 | パーフルオロ(オクタン-1-スルホニル)=フルオリド (PFOSF) | 307-35-7 | |

以下の用途への使用については適用除外とします。

- ① 研究・開発用途で、比較・校正用薬品として、非定常に少量使用する試薬
- ② 既存設備、装置に冷媒として含まれる CFC, HCFC
- ③ 既存設備、装置に消火剤として含まれるハロン

※1 スケジュールはモントリオール議定書、および各国法規制に従います。

別紙 2：改定履歴

| 版 | 改定日 | 改定内容 |
|-----|-------------|---|
| 1 | 2003年1月15日 | 初版 |
| 2 | 2003年8月15日 | SEG 追加製品含有管理化学物質群等を追加 |
| 3 | 2005年4月15日 | 製品含有化学物質に関する保証体制のお願い等を追加 |
| 3.1 | 2006年11月20日 | 別紙 1 化学物質の取扱規格について、条件付禁止化学物質に塩化コバルトの追加、全廃化学物質の免除用途を追加等 |
| 3.2 | 2008年4月1日 | 別紙 1 化学物質の取扱規格について •無条件禁止化学物質（化審法対象物質群）に3物質追加 •条件付禁止化学物質にパーカルオロオクタンスルホン酸(PFOS)およびその塩を追加 別紙 3 セイコーポーソングループ一覧を更新 |
| 3.3 | 2009年1月20日 | •ご提出資料に「カリフォルニア州複合木材製品ホルムアルデヒド規制への適合証明書類」を追加 別紙 1 化学物質の取扱規格について •条件付禁止化学物質（ホルムアルデヒド）に条件を追加 •条件付禁止化学物質（カドミウム、水銀、鉛）に条件を追加 •梱包材の例に輸送用パレット(SEGが仕様を決めているもの)を追加 |
| 3.4 | 2009年8月20日 | 別紙 1 化学物質の取扱規格について •無条件禁止化学物質に「フマル酸ジメチル」を追加 •「一般用途例」を追加 •条件付禁止化学物質（ホルムアルデヒド）の免除用途を追加 •条件付禁止化学物質（カドミウム及びその化合物）の免除用途を追加 •条件付禁止化学物質（鉛及びその化合物）の条件を変更 •全廃化学物質3物質（「カドミウム及びその化合物」、「水銀及びその化合物」、「鉛及びその化合物」）の免除用途を追加 •全廃化学物質4物質（「カドミウム及びその化合物」、「六価クロム及びその化合物」、「水銀及びその化合物」、「鉛及びその化合物」）の分析規格を更新 •全廃化学物質（レベル2）にフタル酸エステルを追加 別紙 3 セイコーポーソングループ一覧を更新 |

| 版 | 改定日 | 改定内容 |
|-----|------------|---|
| 3.5 | 2010年5月21日 | <p>別紙1 化学物質の取扱規格について</p> <p><無条件禁止化学物質></p> <ul style="list-style-type: none"> ・化審法対象物質群に6物質追加 <p><条件付禁止化学物質></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「有機スズ化合物（ジオクチルスズ（DOT） / トリブチルスズ（TBT） / トリフェニルスズ（TPT） / その他の三置換有機スズ化合物）」を追加 ・「水銀及びその化合物」の禁止となる条件を変更 ・「パーフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)およびその塩」の含有禁止と免除用途を変更 <p><全廃化学物質></p> <ul style="list-style-type: none"> ・レベル2にジブチルスズ(DBT)化合物を追加 ・「カドミウム及びその化合物」、「水銀及びその化合物」、「鉛及びその化合物」の免除用途を追加 ・フタル酸エステルの範囲をフタル酸ジ2-エチルヘキシリ（DEHP）、フタル酸ジブチル（DBP）、フタル酸ベンジルブチル（BBP）とした ・既に条件付き禁止化学物質で管理している条件については削除（梱包材、電池等） <p>別紙3 セイコーエプソングループ一覧を更新 問い合わせ先の電話番号を変更</p> |
| 3.6 | 2011年7月1日 | <p>別紙1 化学物質の取扱規格について</p> <p><無条件禁止化学物質></p> <ul style="list-style-type: none"> ・化審法対象物質群に2物質追加 <p><条件付禁止化学物質></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「カドミウム及びその化合物」、「水銀及びその化合物」、「鉛及びその化合物」の禁止条件を変更 ・「REACH規則（No.1907/2006）で規定されている物質の扱いについて」追加 <p><全廃化学物質></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「カドミウム及びその化合物」、「水銀及びその化合物」、「鉛及びその化合物」の適用除外項目を改訂 ・レベル2にフタル酸ジイソブチル(DIBP)およびヘキサブロモシクロドデカン(HBCDD)を追加 |
| 3.7 | 2012年8月1日 | <p>【はじめに】【品質理念】削除</p> <p><条件付禁止化学物質></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホルムアルデヒド：適用除外項目から、「2008/12/31以前に製造された①から⑤を使用して製造された⑥」を削除 ・水銀及びその化合物：「但し、EU RoHS指令（2011/65/EU）対象製品に用いられる生産材を除く」を削除 ・三置換有機スズ化合物、ジオクチルスズ（DOT）化合物：「0.1%を超える濃度の含有を禁止」→「1000ppm(スズ元素換算)を超える濃度の含有を禁止」に修正 |

| 版 | 改定日 | 改定内容 |
|-------|-----------|--|
| 3.7 | 2012年8月1日 | <ul style="list-style-type: none"> ・「フタル酸ジ2-エチルヘキシル(DEHP)/フタル酸ジブチル(DBP)/フタル酸ベンジルブチル(BBP)/フタル酸ジイソブチル(DIBP)」、「ジブチルスズ(DBT)化合物」、「ヘキサブロモシクロドデカン(HBCDD)」を追加（全廃化学物質（レベル2）より移動） ・ジブチルスズ(DBT)化合物：接着剤の適用除外の条件に「2014年12月31日までは」を追加 ・<REACH規則（No.1907/2006）で規定されている物質の扱いについて>に欧洲化学品庁のWEBサイトのURLを追加 ・<REACH規則（No.1907/2006）で規定されている物質の扱いについて>付属書XIVの（認可）物質に関する説明を削除 ・水晶・半導体、TFT事業部→マイクロデバイス事業部（水晶デバイス事業・半導体デバイス事業）、ビジュアルプロダクツ事業部ビジュアルデバイスBU(旧TFT事業部)に修正 ・<物質に関する注>※Aに「EU RoHS指令（2011/65/EU）対応については、全廃化学物質の項を参照。」を追加 <全廃化学物質> ・水銀及びその化合物の適用除外項目Hg-4について、解説の「（プロジェクトランプ等）」を削除 ・「鉛及びその化合物」の適用除外項目Pb-7について、欧洲RoHS項目番号に7(c)-IV、解説に「集積回路またはディスクリート半導体の部品となるキャパシター用のPZTセラミック誘電材料中の鉛」を追加 ・「フタル酸ジ2-エチルヘキシル(DEHP)/フタル酸ジブチル(DBP)/フタル酸ベンジルブチル(BBP)/フタル酸ジイソブチル(DIBP)」、「ジブチルスズ(DBT)化合物」、「ヘキサブロモシクロドデカン(HBCDD)」を削除（条件付禁止化学物質に移動） ・レベル2にパーフルオロオクタン酸(PFOA)およびその塩)、ムスクキシレン、4,4'-ジアミノジフェニルメタン(MDA)、五酸化二ヒ素、三酸化二ヒ素、2,4-ジニトロトルエン、トリス(2-クロロエチル)ホスフェートを追加 ・別紙3セイコーエプソングループ一覧を更新 |
| 3.7.1 | 2013年4月1日 | ・別紙3セイコーエプソングループ一覧を更新 |
| 3.7.2 | 2013年8月1日 | <ul style="list-style-type: none"> ・ビジュアルプロダクツ事業部ビジュアルデバイスBU(旧TFT事業部)→ビジュアルプロダクツ事業部(TFT液晶パネル事業)に修正 ・別紙3セイコーエプソングループ一覧を更新 ・問い合わせ先の部署名を変更 機器環境製品安全部→CS品質保証・環境推進部 |
| 3.8 | 2014年7月1日 | <p>【製品含有化学物質保証の考え方】を削除</p> <p>【基準内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2. 製品含有化学物質保証の考え方を追加 化学物質の取扱規格について ・2. 化学物質群の取扱規格：説明文を一部修正 |

| 版 | 改定日 | 改定内容 |
|-----|----------------|--|
| 3.8 | 2014 年 7 月 1 日 | <p><無条件禁止化学物質></p> <ul style="list-style-type: none"> ・化審法対象物質群にエンドスルファン、HBCDD を追加 ・ポリ塩化ナフタレン：C I : 3 以上 ⇒ C I : 1 以上 <p><条件付禁止化学物質></p> <ul style="list-style-type: none"> ・カドミウム及びその化合物、鉛及びその化合物、水銀及びその化合物：電池に関する条件は別紙 2 を参照とする ・鉛およびその化合物：宝飾品の条件を追加 ・アゾ化合物：アゾ染料の条件を追加 ・HBCDD：無条件禁止化学物質に移動 ・ムスクキシレン、4,4'-ジアミノジフェニルメタン(MDA)、五酸化二ヒ素、三酸化二ヒ素、2,4-ジニトロトルエン、トリス(2-クロロエチル)ホスフェートを全廃化学物質(レベル 2)より移動 <p><物質に関する注></p> <p>※A EU RoHS 指令 (2011/65/EU) 対象製品を法律に関する注より転記</p> <p><法律に関する注></p> <ul style="list-style-type: none"> ・※1 欧州 REACH 規則付属書 XVII を追加、※7 の法律名を修正 ・アゾ染料のリストを追加 <p><全廃化学物質></p> <ul style="list-style-type: none"> ・以下の説明文を追加「2014 年 7 月現在、RoHS 指令適用除外項目の見直しが検討されています。 <p>P17~22 に記載した「納入禁止時期」の欄の日付は、弊社独自の期日です。RoHS 指令適用除外項目の見直しの状況に応じて、適用除外項目および禁止時期を変更する可能性があります。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「併せて、全廃化学物質の分析規格を以下に記載します。分析方法は、対象試料によっては確立していない分析方法もあります。」を削除 ・適用除外項目の禁止時期と、以下の説明文を追加「RoHS 指令適用除外項目の見直しの状況に応じて、適用除外項目および禁止時期を変更する可能性があります。」 ・分析規格：「※なお、事業から測定方法の指定がある場合にはその方法による」を追加 ・ムスクキシレン、4,4'-ジアミノジフェニルメタン(MDA)、五酸化二ヒ素、三酸化二ヒ素、2,4-ジニトロトルエン、トリス (2-クロロエチル) ホスフェートを条件付禁止化学物質に移動 ・六価クロム化合物：「六価クロム及びその化合物」を「六価クロム化合物」に修正、レベル 2 に以下を追加「皮膚と接触する革製品および革製のパーツを含む成形品について、革製品および革製のパーツの総乾燥重量において、3ppm 以上の含有を禁止する」 ・水銀及びその化合物：適用除外項目 Hg-3 の名称変更 <p>特殊用途用のストレートタイプ（直線形）の蛍光灯内の水銀⇒特定特別目的の冷陰極線蛍光灯および外部電極蛍光ランプ (CCFL および EEFL) 中の水銀</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉛及びその化合物：適用除外項目 Pb-7 の名称変更 セラミック中の鉛 圧電素子用⇒セラミック中の鉛 電子部品用 ・鉛及びその化合物：適用除外項目 Pb-7 の解説一部変更 ・鉛及びその化合物：適用除外項目 Pb-14 の解説に以下を追加「（高融点はんだは Pb-4 を参照）」 |

| 版 | 改定日 | 改定内容 |
|-----|-----------|---|
| 3.8 | 2014年7月1日 | <ul style="list-style-type: none"> ・全廃化学物質（レベル2）にPAH、トリクロロエチレンを追加 ＜製造工程使用禁止化学物質＞ ・モントリオール議定書C-Ⅲ ブロモクロロメタンを追加 ・別紙2 条件付禁止化学物質 電池に関する禁止条件を追加 ・別紙2 製品含有化学物質保証システムチェックシートを削除 ・別紙3 セイコーエプソングループ一覧を更新 |
| 3.9 | 2015年7月1日 | <p>＜条件付禁止化学物質＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・六価クロム：皮膚と接触する革製品および革製のパーツを含む成形品の条件を、全廃化学物質（レベル2）より移動 ・ジブチルスズ(DBT)化合物：「但し、2014年12月31日までは接着剤を除く」を削除 ・トリクロロエチレンを全廃化学物質（レベル2）より移動 ・N-フェニルベンゼンアミンとスチレンおよび2, 4, 4-トリメチルペンテンの反応生成物(BNST)を追加 ・ポリ塩化ビニル(PVC)を追加 <p>＜全廃化学物質＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全廃化学物質（鉛及びその化合物）：適用除外項目(Pb-2, Pb-3)の禁止時期を2015年7月21日→2016年4月21日に変更 ・全廃化学物質（レベル2）にヒ酸、アニリン・ホルムアルデヒド重縮合物、ビス(2-メトキシエチル)エーテル、1,2-ジクロロエタンを追加 <p>＜別紙2 条件付禁止化学物質 電池に関する禁止条件＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水銀及びその化合物：ボタン電池の閾値を20,000ppm⇒5ppmに変更 ・別紙3 セイコーエプソングループ一覧を更新 ・問い合わせ先および発行元を変更 CS品質保証・環境推進部⇒CS品質・環境企画部 |
| 4 | 2016年7月1日 | <p>＜無条件付禁止化学物質＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DBBT類：ペンタクロロフェノール(87-86-5) ⇒ 化審法対象物質群：ペンタクロロフェノールまたはその塩もしくはエステル <p>＜条件付禁止化学物質＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・塩化パラфинの禁止条件を「納入形態あたり1000ppmを超える含有を禁止」に変更 ・赤リンを追加 ・パーフルオロオクタン酸(PFOA)およびその塩、PAHを全廃化学物質（レベル2）より移動 <p>＜全廃化学物質＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水銀及びその化合物：適用除外項目Hg-1、Hg-3の禁止時期 2015/7/21⇒即時 ・鉛及びその化合物：適用除外項目Pb-5、Pb-14、Pb-27、Pb-33の禁止時期 2015/7/21 ⇒ 即時 <p>適用除外項目Pb-2、Pb-3の禁止時期 2016/4/21 ⇒ 今後法律が定める適用除外満了日の1年前</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パーフルオロオクタン酸(PFOA)およびその塩、PAHを条件付禁止化学物質に移動 |

| 版 | 改定日 | 改定内容 |
|---|-----------|--|
| 5 | 2018年7月1日 | <p>【基準内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4.サプライヤーとの同意内容に「②製品含有禁止化学物質の非含有（化学物質の取扱い規格は、別紙1による）」を追加 ・chemSHERPA導入に伴い、「5.(2)製品含有化学物質に関する情報の提出」の要求事項を修正 <p>【別紙1 化学物質の取扱規格】</p> <p>1.用語の定義</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(1) 製品含有禁止化学物質 条件付禁止化学物質、無条件禁止化学物質、全廃化学物質を「製品含有禁止化学物質」に統合し、「レベル1 禁止物質(即時禁止)」、「レベル2 禁止物質(時期を定めて含有を禁止する物質)」を規定した。 ・chemSHERPA導入に伴い、(3) 管理化学物質の定義を修正。 ・以下の定義を追加: (4) 含有 (5) 含有禁止 (6) 意図的含有 (7) 意図的含有禁止 (8) 不純物 (9) 均質材料 (10) 閾値 (11) 含有濃度 (12) 成形品 ・以下の付表を追加 <ul style="list-style-type: none"> 付表2.1-2 EU RoHS指令 適用除外項目 付表2.1-3 製品含有禁止化学物質／物質群の例示物質 付表2.1-4 参照法規制一覧 付表2.1-5 分析規格 <p>2.1 製品含有禁止化学物質</p> <ul style="list-style-type: none"> ・条件付禁止化学物質、無条件禁止化学物質、全廃化学物質を「製品含有禁止化学物質」に統合し、規制対象(閾値)、参考法規制を記載 ・ChemSHERPA導入に伴い、化学物質(群)名を修正 ・以下の物質の規制対象(閾値)を修正 <ul style="list-style-type: none"> No.43 短鎖型塩化パラフィン類(炭素数10～13): 納入形態あたり1000ppmを超えるSCCP類(短鎖塩素化パラフィン:炭素数10-13)の含有を禁止 ⇒ 含有禁止 No.44 パーフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)およびその塩:適用除外を削除 No.46 ホルムアルデヒド: カリフォルニア規則§93120-93120.12 title17の要求を満たしていないもの ⇒ カリフォルニア規則§93120-93120.12 title17およびTSCA Title VIの要求を満たしていないもの No.49 鉛およびその化合物: <ul style="list-style-type: none"> ●コード・ケーブル被覆材については300ppm以上含有する場合、表示義務あり ⇒ 熱硬化性/熱可塑性樹脂で被覆された電線・ケーブルまたはコード:表面被覆材中に300ppmを超える含有を禁止。ただし、エプソンに含有量を報告し、許諾された場合を除く。 ●宝飾品(時計のバンドを含む)については、200ppmを上回ることを禁止。但し、クリスタルガラス、ガラス、ステンレススチール、鉛添加処理をしていない天然宝飾品を除く。 |

| 版 | 改定日 | 改定内容 |
|---|------------|---|
| 5 | 2018年7月1日 | <ul style="list-style-type: none"> ●宝飾品（時計のバンドを含む）のガラス、ステンレススチールについては、500ppm以上の含有を禁止。ただし、消費者が触れない時計の内部部品は除く。 ⇒ 宝飾品（時計のバンドを含む）：個々の部品中に500ppm以上の含有を禁止。ただし、消費者が触れない時計の内部部品、クリスタルガラス、鉛添加処理をしていない天然宝飾品は除く。 No.68 ポリ塩化ビニル(PVC)：梱包材への意図的含有を禁止。但し、産業用製品の梱包材、および、TFT液晶パネルに用いられる梱包材を除く。 ⇒ 梱包材：意図的含有禁止。ただし、産業用製品の梱包材を除く。 ・最新の法規制要求に基づき、付表2.1-1 製品含有禁止化学物質 電池に関する禁止条件を修正 2.2 製造工程使用禁止化学物質 <ul style="list-style-type: none"> ・以下の物質の名称を修正 No.4 アモサイト、クロシドライト ⇒ アスベスト ・以下の物質の規制対象(閾値)を修正 No.9 第2号から8号までに挙げる物をその重量の1%を超えて含有する製剤その他の物 ⇒ 上記4をその重量の0.1パーセントを超えて含有する製剤その他の物、または、上記2,3,5,6,7をその重量の1パーセントを超えて含有する製剤その他の物 ・HCFCを追加 ・別紙3 セイコーエプソングループ一覧を削除 |
| 6 | 2019年10月1日 | <p>【基準内容】</p> <p>5 (2) 製品含有化学物質に関する情報の提出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・追加： 5 (3) 情報の取り扱いについて <ul style="list-style-type: none"> ・①chemSHERPA-AIファイル URL: https://chemsherpa.net/chemSHERPA/ ⇒ https://www.epson.jp/SR/supply_chain_csr/green_purchasing/chemical_substances.htm <p>【別紙1 化学物質の取扱規格】</p> <p>1.用語の定義</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「化学物質」「混合物(調剤)」を追加 <p>2.1 製品含有禁止化学物質 レベル1 禁止物質</p> <ul style="list-style-type: none"> ・以下の物質の物資名を修正 No.31 ヘキサブロモシクロドデカン(HBCDD)およびすべての主要ジアステレオ異性体 ⇒ ヘキサブロモシクロドデカン(HBCDD) No.69 パーフルオロオクタン酸(PFOA)およびその塩およびそのエステル ⇒ パーフルオロオクタン酸(PFOA)とその塩および関連物質 ・以下の物質の規制対象を成型品⇒成型品およびその部品に修正 No.53 三置換有機スズ化合物、No.54 ジオクチルスズ化合物(DOT)、No.59 ジブチルスズ化合物(DBT) ・削除：N-フェニルベンゼンアミンとスチレンおよび2,4,4'-トリメチルペンテンの反応生成物(BNST) ・追加： No.75 4,4'-イソプロピリデンジフェノール(ビスフェノールA) |

| 版 | 改定日 | 改定内容 |
|---|------------|--|
| 6 | 2019年10月1日 | <p>2.1 製品含有禁止化学物質 レベル2禁止物質</p> <ul style="list-style-type: none"> ・14 物質のレベル2禁止物質を追加 <p>付表 2.1-1 製品含有禁止化学物質 電池に関する禁止条件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工業用/業務用専用品の適用除外を削除（鉛蓄電池は除く） <p>付表 2.1-2 EU RoHS 指令 適用除外項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・EU RoHS の最新情報に基づき更新 <p>付表 2.1-3 製品含有禁止化学物質／物質群の例示物質</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IEC62474 の最新情報に基づき更新 <p>付表 2.1-5 分析規格</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最新情報に基づき更新 |
| 7 | 2021年6月1日 | <p>【基準内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『4.サプライヤーとの同意内容』、『5.製品含有化学物質に関する部品保証の考え方』、『7.付則』を削除 ・『4.サプライヤー様への要求事項』、『5.お取引開始までの進め方』、『6.本基準書改定時の対応』、『7.情報の取り扱い』、『別紙2：改定履歴』を追加 ・『2.製品含有化学物質に関する基本的な考え方』の項目番号、項目名を『3.製品含有化学物質に関するエブソンの基本的な考え方』に変更 ・『3.対象範囲』の項目番号を『2.対象範囲』に変更 ・『6.製品含有化学物質保証のお願い事項』の項目番号、項目名を『8.製品含有化学物質の保証体制に関する要請事項』に変更 <p>【別紙1 化学物質の取扱規格】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●2.1 製品含有禁止化学物質 レベル1禁止物質 ・次の物質の名称を修正 <ul style="list-style-type: none"> -No.1 黄りん⇒黄りんマッチ(黄りん) ・次の物質の梱包材の閾値に意図的含有禁止を追加し参考法規制を修正 -No.47, No.48, No.49, No.50 ・次の4物質をまとめて No.55とした -フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)(DEHP), フタル酸ジブチル(DBP), フタル酸ベンジルブチル(BBP), フタル酸ジイソブチル(DIBP) ・誤記訂正 -No.53, No.54, No.56 成型品⇒成形品 ・次の物質をレベル2禁止物質から転記し、法規制の最新情報に基づき閾値を修正 -No.61 ・次の物質を追加 <ul style="list-style-type: none"> - No.62, No.63, No.64, No.65 ・参考法規制がEU REACH 規則付属書 XIV (認可物質) の11物質を削除 ・『表2 TSCA 重要新規利用規則対象長鎖ペルフルオロアルキルカルボン酸化合物のリスト』を追加 ・『表3 フッ素系温室効果ガス(PFCs, SF6, HFCs)類の意図的含有を禁止する用途』を追加 ●2.1 製品含有禁止化学物質 レベル2禁止物質 ・14 物質を削除 ●【物質に関する注】 ・※3、※11を追加 ・※10に記載のPFOA関連物質の定義を法規制の最新情報に基づき修正 |

| 版 | 改定日 | 改定内容 |
|---|-----------|--|
| 7 | 2021年6月1日 | <ul style="list-style-type: none"> ●付表 2.1-1 製品含有禁止化学物質 電池に関する禁止条件 <ul style="list-style-type: none"> ・『アルカリ電池 ボタン型』のカドミウムおよびその化合物の閾値を修正 ●付表 2.1-2 EU RoHS 指令 適用除外項目 ・『カドミウムおよびその化合物』の適用除外項目の表を追加 ●付表 2.1-3 製品含有禁止化学物質／物質群の例示物質 <ul style="list-style-type: none"> ・IEC62474 の最新情報に基づき更新 ・パーカルオロオクタン酸(PFOA)関連物質であることが知られている物質を 12 物質追加 ●付表 2.1-4 参照法規制一覧 <ul style="list-style-type: none"> ・No.6 の法律番号を最新の法規制に基づき修正 ・No.34 の法律名称を修正 ・次の法規制を追加 <ul style="list-style-type: none"> -No.8 EU 特定フッ素化温室効果ガス規則 (EU) No 517/2014 -No.26 TSCA 重要新規利用規則 -No.31 米国包装材有害物質規制 ・次の法規制を削除 <ul style="list-style-type: none"> -EU REACH 規則(EC)No 1907/2006 附属書 XIV (認可物質) ●2.2 製造工程使用禁止化学物質 <ul style="list-style-type: none"> ・次の物質の名称を修正 <ul style="list-style-type: none"> -No.1 黄りん⇒黄りんマッチ(黄りん) ・次の物質を追加 <ul style="list-style-type: none"> -No.18~48 の 31 物質 |
| 8 | 2022年6月1日 | <ul style="list-style-type: none"> ●2.1 製品含有禁止化学物質 レベル 1 禁止物質 <ul style="list-style-type: none"> ・No.61 の物質名を最新の法規制および業界標準に基づき修正 <ul style="list-style-type: none"> パーカルオロオクタン酸(PFOA)とその塩および PFOA 関連物質 ⇒パーカルオロオクタン酸(PFOA)とその塩および PFOA 関連化合物 ・No.66, 67 の 2 物質を追加 ●2.1 製品含有禁止化学物質 レベル 2 禁止物質 <ul style="list-style-type: none"> ・No.1 の物質を追加 ●【物質に関する注】 <ul style="list-style-type: none"> ・※9 に「発火事故防止の為」を追記 ・※12、※13 を追加 ●付表 2.1-1 製品含有禁止化学物質 電池に関する禁止条件 <ul style="list-style-type: none"> ・『アルカリ電池 ボタン型』の鉛およびその化合物の閾値を修正 ・『酸化銀電池』、『空気亜鉛電池』に関する禁止条件を追加 ●付表 2.1-2 EU RoHS 指令 適用除外項目 <ul style="list-style-type: none"> ・『水銀およびその化合物』の表を最新の法律要求に基づく内容に更新 ●付表 2.1-3 製品含有禁止化学物質／物質群の例示物質 <ul style="list-style-type: none"> ・レベル 1、レベル 2 禁止物質に追加した物質群の例示物質を追加 ●付表 2.1-4 参照法規制一覧 <ul style="list-style-type: none"> ・No.20, No.23 の法律名称/法律番号を最新の法規制に基づき修正 ・No.34 の法律名称を修正 ●2.2 製造工程使用禁止化学物質 <ul style="list-style-type: none"> ・No.45 の物質名を最新の法規制および業界標準に基づき修正 <ul style="list-style-type: none"> パーカルオロオクタン酸(PFOA)とその塩および PFOA 関連物質 ⇒パーカルオロオクタン酸(PFOA)とその塩および PFOA 関連化合物 |

発行元

セイコーエプソン株式会社

CS 品質・環境企画部

本基準書に関するご質問は下記までお問い合わせください。

セイコーエプソン株式会社
CS 品質・環境企画部
e-mail : QA.chem@exc.epson.co.jp